

たった1時間読めば

あなたも勝ち組確定！

一生パチンコで負けない知識を詰め込み、
さらにその先の未来まですべて予測可能！

月10万円を安定して稼げる

パチンコ人生逆転の手引書(全6章)

こんにちは、管理人のさんパパです。

この度はプレゼントを受け取っていただきありがとうございます^^

そしておめでとうございます！！

パチンコ人生逆転の手引書(以下、手引書)を手に入れたあなたは

- ①パチンコで負けることのない理論を身に付け、自由自在に自分の好きなときに
お金を生み出すことができるようになり、
- ②月収 50 万を稼ぎ続けたパチプロがぶち当り、社蓄や二トへと転落した事実を知り、
- ③あなたにも 100%訪れるその壁を乗り越え、お金にも時間にも精神的にもゆとりを持ち、
将来に不安のない人生を掴みとる、
といったことが実現できます。

これからお渡しする手引書は全部で6章から構成されていて、**1章～4章**までは
あなたがパチンコで一生、勝ち続けるために必要な知識やノウハウをすべて公開しています。

まず最初に1～4章をすべて読むことで

- ✓ 読んだその日から勝てる台を見つけることができます
- ✓ パチンコで勝つための原理原則を知りパチンコで負けなくなります。
- ✓ 勝つために必要な期待値計算を簡単に計算できるようになります。
- ✓ 今打っている台が勝てるか負けるか、判断できるようになります。
- ✓ パチンコを打つ前から勝つか負けるかを判断することができます。
- ✓ パチプロがなぜ、低換金のお店を好んで打つのかを知ることができます。
- ✓ さんパパが副業パチンコで勝率9割を超えていた秘密を知ることができます。
- ✓ 今のままパチンコを打ち続けたら一生、100%負け続けることが理解できます。
- ✓ パチプロが重要視している実践前の準備がどれだけ大事かを知ることができます。
- ✓ 収支管理を続けることでいつでもどんなときでも稼働する台に困らなくなります。
- ✓ パチンコで勝つためのテクニックを細かく知り、即実践できるようになります。
- ✓ パチンコが理論的に勝てることが簡単に理解できるので、自分がなぜ負けているのかを知ることができます。
- ✓ パチンコ釘の見方が中学生でも分かるくらい簡単に解説してあるので、どんな新台が出ても一発で打てる・打てないの判断ができます。

といったパチンコで1,000万稼ぎ出した知識・考え方・テクニックをすべて知り、
パチンコで負け続けるという人生から抜け出すことができます。

そして続く**第5章**では**パチンカー未来予測講座**としてあなたがパチンコを打ち続けた未来を10人以上のパチプロ、100人以上のパチンカーを見てきた僕が具体的に予想します。

予想と言っても10年以上の経験から裏打ちされた事実にもとづいて理論的に話していくのでほぼほぼ、大きく外れることはありません。

パチンコは勝つためのコツさえマスターしてしまえばあとは同じことの繰り返しで勝ち続けることが簡単になるのですが、ずっと稼働し続けなければならなかったり、機種構成や規制によって勝ちにくくなったりという問題が発生し、それは時としてパチプロの人生をも狂わせます。

この5章を見るだけであなたは…

- ✓パチンコで勝つことで生じる2つのリスクを知ることができます。
- ✓パチンコ依存症は勝ち組にも容赦なく襲いかかることを知ることができます。
- ✓月収 50 万越えて荒稼ぎしたパチプロ達の 10 年後を知ることができます。
- ✓パチンコで勝ち続けても社蓄になってしまう本当の理由を知ることができます。
- ✓さんパパがパチンコで勝つことをスッと引退した真実を知ることができます。
- ✓パチンコで負け続けるとどれくらいの損出が生まれるのかを知ることができます。
- ✓あなたがパチンコで勝ち続けることで訪れる未来が手に取るように想像できます。

といったパチンコで勝ち続けたパチプロの未来(10 年後)を知ることができ、あなたにも100%訪れる **パチンコを打ち続けた姿** をリアルに想像できます。

そして平均月収 80 万、最高月収 115 万(スロットを含めるとそれ以上)を叩きだした僕ですら1日10時間働き続ける社蓄へと転落した理由を知り、**そうした未来を事前に回避する唯一の方法** も知ることができます。

逆に第5章を見ないとあなたはいつまでも目先の利益を追い求め、本当に大切な身近にある幸せと将来やってくる **パチンコで稼げなくなる壁を乗り越えるチャンスを失う** ことになります。

第 6 章では【理想の未来実現講座】としてパチンコで 1000 万稼いだ僕が完全にパチンコを引退し、今はパチンコを打たなくても月収 40 万を働かずに稼ぎ出した秘密 についてお話しします

1~4章で勝ち続ける方法を知ったあなたはパチンコで負け続ける人生から抜けだし、ウソのようにお金を使わなくなり、結果としてお金を生み出せる人へと成長しています。

そして5章では、パチンコで勝つ方法を覚え、月収 50 万を連発していたパチプロたちがパチンコを打ち続けた結果、人生が転落していった事実をすべて知ることができ、あなたは唯一、その人生の転落を回避する方法を手にしています。

その状態になったあなたは 6 章を読むことで、

- ✓パチンコで学んだ〇〇を追いかけるだけで、あなたの人生はあなたが望む方向へと自由自在に方向転換することができます。
- ✓仕事でも恋愛でもパチンコでも、あらゆるものに応用できる人生の成功法則を知り、あなたの人生を成功に導く唯一の方法を知ることができます。
- ✓パチンコで勝つのも、働かずに稼ぐのも、原点となる成功法則は同じであり、この法則をきちんと知っているかどうかだけに注目すれば、どんなことも実現可能になります。
- ✓僕がパチンコで1,000万稼ぎ、社畜になった経験から、あなたが同じ道をたどらないため絶対に身につけておくべき〇〇という考え方を伝えることで、どんな状態になっても収入がゼロになるリスクをゼロにすることができます。
- ✓なぜ、人はサラリーマンが安定だと思うのか？その理由を分解することによって導かれるあなたがパチンコで稼ぐ理由とその先に望む未来が分かります。
- ✓時給 2,000 円のパチプロが月 250 時間以上打ち続けなければ得ることのできない月収 60 万という金額をたった1通のメールを送るだけで稼ぎ出してしまった元パチプロ起業家の裏話をこっそりとお伝えします(しかもあなたにもできてしまう!!)。
- ✓パチンコを引退し月40万の不労所得を生み出した舞台裏を細かな計算まですべて公開し、理論的に成功した状態で始めるリスクゼロの在宅副業のすべてをお伝えします。
- ✓これらのことをすべて知ることによってあなたは理詰めでも人生が成功するという目標の当たりにできます。

つまり、あなたはこれらのパチンコ人生逆転の手引書シリーズをすべて手にすることで

パチンコで勝つことは当たり前として、さらにその先にある未来までの確に予測しあなたの人生をより良い方向へと導くことができるのです。

ぜひ、この出会いをきっかけに、あなた自身の未来をより良い方向へと導いていただければと思います。

管理人『さんパパ』の実績とプロフィール



さんパパの名前の由来は
“3人のパパ”から取りました。
この写真は僕が冗談で足を出したらたまたま
子供が面白いリアクションをとっただけで、
虐待してるわけではありません(笑)

あらためましてこんにちは。
この手引書を作成したさんパパです。

僕は**高校生の頃にパチンコで100万円以上負け、パチンコ依存症という病気を発症**しました。

学生の身でありながら、来る日も来る日もパチンコで大勝ちした時のことを夢見続け、
気が付くとそれまで貯めたお金を全て使い込み、引きこもりとなり青春時代を棒に振りました。

そんな僕に転機が訪れたのは大学1年生の夏。

自動車学校に行くと言って親からもらった1万円を片手にスロットで勝負したところ、
まさかの15,000枚を叩きだし、一気に素質が開花。

以後、**スロット&パチンコ合わせて2,000万円以上を荒稼ぎ**し、30歳にて現役引退。

引退理由は仕事と子育ての両立により稼働時間が無くなったこと、さらにはこの先も
半永久的に稼働し続けなければならないパチンコとスロットに限界を感じたため。

どんな規制強化でも、基本的にパチンコ&スロットで負け組になることはないと思っておりますが、
寿命という人生の時間にだけは勝てないので見切りをつけました。

現在はサラリーマンと子育てをしながらインターネットを活用した
 ネットビジネスをメインの収入源とし、2016 年は副業ながら**年収 90 万突破**。

(単位は円)			種類	青色	分離	国出	損失	修正	特表	
収入	事業等	ア			9	3	4	6	5	9
	農業	イ								
	不動産	ウ								
	利子	エ								
	配当	オ								

2017 年には 3 人の父親&数千万の借金(住宅ローン)を抱えながら
 念願の脱サラに向けてばく進中(笑)

夢は世間のしがらみから解放され、会社に雇われず、パソコン1台で悠々自適に暮らし、
 1年ほど味わったパチンコニートの生活を一生続けること(ガチです)

僕の詳しいプロフィールはブログに書いてあるので興味があれば読んでください。

↓↓↓

[パチンコで 1,000 万勝って引退したさんパパのプロフィールを見る](#)

さらに僕がパチンコで 1,000 万稼ぎながらも、普通の人と同じ朝から晩まで
 働き続ける社蓄へと転落した人生体験談を語った物語も書いています。

↓↓↓

[パチンコで1,000 万稼いだのに社蓄になった物語](#)

根っからのギャンブル好きなので、パチンコ&スロット好きの人とは
 基本的に話があうと思います(笑)

パチンコ人生逆転の手引書【第1章】

これだけ知れば基礎知識は完ぺき！

月収50万連発したパチプロ思考インストール講座

1-1 パチンコで勝つための基本的な考え方→パチンコはギャンブルではない

僕は高校生の頃、家庭環境の影響からパチンコにハマり、高校在学中に 100万以上負けました。

実際に勝ち始めたのはそれから1年後くらいの事で、それまではずっと負け続け、友人との付き合いがなくなり、恋人もいなくて、通学用の定期すら解約してしまうほどお金に困った経験をしました。

だからこそ、パチンコで勝てない人がどういう思考で、どういう悩みを抱え、どうしているのかが手に取るようになります。

そしてパチンコで負け続ける人生がどれほど悲惨なものかもすごくよく分かります。

パチンコで負けている人の心はとても弱く、
そういう人たちに付け込んだくない商材もたくさんあります。

パチンコで負け、勝てるようになりたいと思うばかりに
お金を搾取されたという話もたくさん目にしました。
(実際僕もくだらない商材に数万取られたことがあります。)

そういう人に対して僕は昔から **なんとかしてあげたいな** と思うところがありました。

今回僕がこのマニュアルを作ろうと思ったのは、パチンコで勝ちたかったり、自分と同じようにパチンコで負け続けて死にたくなるほどの後悔を繰り返している人の役に立てばと思い作成しました。

自分がそういう立場であった時、誰にも頼れず暗い部屋の中で一人さびしく布団にくるまって泣いていたあの苦しみを二度と味わいたくないし、純粹に他の人にも味わってほしくはありません。

あなたはもっと豊かで楽しく自由な人生を送るべきです。

これまでパチンコで負けて悩んできた人がこのマニュアルを読めばパチンコで稼げないなんてことは思わなくなるし、パチンコの見方が 180℃変わります。

パチンコは運だ!とっていた方はかなりの衝撃を受けるでしょう。

世の中には一部のしか知らない情報がたくさん存在し、それをどれだけ早く見つけるかで人生の豊かさは大きく変わってきます。

このマニュアルを受け取った時点であなたの人生も大きく変わるので是非、繰り返し読み続け、お金を搾取され続ける人生から抜け出してください。

ただし、

パチンコは勝てるものですが、

基礎的な知識を身に付け実践しなければ 100%負けます。

一生負け続けることが
確定しています

朝起きたらパチンコの事ばかりを考え、
仕事でもパチンコでドル箱を積んでいる姿を想像し、
仕事が終わると抑えきれない感情を胸にホールに入り、
とりあえずこの台が打ちたいから、と席に座って勝てるでしょうか？

1日8時間ももの時間を使って稼いだ1万円が、
パチンコではたった1時間で終わってしまいます。

その度に
イライラして、
何かに八つ当たりし、
家族との雰囲気が悪くなって、
何をやっているんだと自己嫌悪におちいり、
明日も仕事かと、沈んだ気持ちで床に就く日々の繰り返しです。

1万円あれば家族と外食に出かけたり、プレゼントを買ってあげたりできます。

奥さんや彼女にいつもありがとう、と渡せば泣いて喜んでくれます。

一生懸命働いて手にいれたお金で不幸になってしまう。
こんな悲しいことはないですね。

パチンコで負け続けると働く気力がなくなります。

何もやる気が起きず、ただただ、パチンコで大勝ちすることばかりを考えます。

僕は学生の頃、ずっとそうやって生きてきました。だから分かります。

もう、こういった人生を歩むのは終わりにしませんか？

今、この瞬間から。

パチンコで勝てるというと
『そんなのウソだ』
『パチンコで勝てるなんて詐欺だ』
『パチンコで勝てればみんな働かない』
『ギャンブルで勝つのは絶対不可能と決まっている』

こういったことをよく言われます。

でもね…

それこそまさに『**ウソ**』なんです。

情報というのはもの凄く不安定なもので、誰かが『パチンコは勝てない』と情報を発信すると、その情報があたかも**本当**のように流れ続けます。

そしていつの間にかそういったイメージが定着してしまい
パチンコをやったことがない人も『パチンコは勝てない』と言い出すのです。
(週刊誌なんかでスクープされた芸能人が悪いイメージを持たれるのもそうですね)

だから世の中ではパチンコは勝てない、パチンコで勝てるなんてウソだ、
と言われてしまうのです。

パチンコで勝てないのは**勝つための知識を知らないか実践方法を知らない**だけです。

パチンコで勝つことは特殊なことではなく、
きちんと学び、実践すればギャンブルではありません。

パチンコホールが銀行にさえ見えます。
いつでも好きな時にお金がおろせるのですから。

本当かな？
そんなに勝てるの？
世間体が気になる
パチンコ依存症になるのが怖い
怖い人に連れて行かれるのでは…

パチンコを打ったことがない人はこういった疑問を抱くかも知れません。

でも、そんなことは全くなくて、この手引書に書いてあることを確実に実行すれば OK です。

月 10 万程度であればサラリーマンであっても副業で稼げますし、
どんな場所(地域)でも、お店にお客さんさえいれば勝つことができます。

月に 3 万負けている状態から月に 3 万勝てる状態に変わるだけで、
毎月の差額は **6 万円**もの開きになります。

最初はパチンコで勝ってあれが欲しい、これが欲しいといった状態になると思いますが、
ある程度勝ち続けていくと、それもなくなりお金がどんどんたまっていきます。

そうしたら今度は **パチンコを打たなくてもお金を生み出せる方法**を
見つけていってください。

そうでないといつか、きっとあなたの人生が、あなたの望まない方向へと
向かってしまいます。(詳細については5章を読んでください。)

僕が本当に学んでほしいのは

仕事以外に自分でお金を稼ぐ手段を持つこと
会社に雇われることが人生の全てではないということ
自己スキルを磨きたくさんの角度から世の中を見ること
人に左右されず、自分が生きたいと思う人生を過ごすこと
家族のため、子供のため、自分のために最大限時間を使うこと

そして、**人生は有限である**ということ。

パチンコで負けることはお金を失うと同時に**自分の人生も失う**ことになります。
お金は時間をかければ取り返せますが**時間(寿命)は取り返すことができません。**

パチンコで負ける→給料日まで待つ→パチンコで負ける→給料日まで待つ…
これを繰り返していたら**一生そのまま死にます。本当です。**

それよりも
家族で旅行に出かけ、
子供との思い出を胸に刻み、
歳をとったら孫に囲まれ、
最愛の人と眠るように死んでいく人生の方が楽しくないですか？

僕はパチンコで勝つことを通じて**方法を学んで挑戦すれば、何でもできる！**
ということを体感して欲しいのです。

僕は今、パチンコを離れパソコン1台でお金を生み出しているのですが、
根本は**パチンコで勝つということで自信をつけた**からです。

人によっては邪道だと言われるかも知れませんが、
富士山に登る道は一か所だけではないように、どんなことでも頑張って
結果を出せば行きつく先(人生のゴール=幸福)は同じです。

パチンコで勝つことが人生を好転させる一つのきっかけになってもらえれば
これ以上うれしいことはありません。

星の数ほどあるインターネットの世界で僕のことを知り、信用し、
もしかしたらパチンコに関する悩みがなくなるかもしれない、
そう思って来てくれたあなたの役に立つことを心から願っています。

1-2 パチンコに対するイメージを変える

パチンコで勝つってどんなイメージですか？

多くの人が確変を連チャンさせて、たくさんの玉を出す！
そういった印象を持っているのではないかなと思います。

もちろんイメージ的には間違っはいませんが、
現実的にたくさん大当たりさせることは不可能です。
どの台がたくさん当たるかなんて分かりませんからね(^^)

ですので、まず最初にそのイメージを捨てることから始めましょう。

一般客と同じ**思考・感情・行動**をしていては、
いつまでたっても勝つことは**不可能**です。

いきなり強めの口調でお話ししましたが、負けている人というのは
自分なりの変な考え方が染みついてついていることが多いのです。

まずはそれをバッサリ切り捨ててもらうことが最初の一步になります。

パチンコホールにくるほとんどのお客さんが**今日こそ勝つぞ！**って
来てくれるから、パチンコホールは営業することができます。

当たり前ですがパチンコホールは慈善業者ではないので、
お客さんからお金を回収して利益をあげています。

なので、普通にお店に行って、普通に打てば、普通に負けます。

だからあなたは次にパチンコホールへ行くときから
普通に行って普通に打ってはいけないのです。

一般の人と違う行動を積み重ねた先に

パチンコで勝つというゴールが見えている。

まずはそれを意識しておいてください。

尚、この手引書ではパチンコを打ったことがあることを前提として話しを進めております。
(パチンコで勝ちたい人に対して発信しているため)

業界の知識が浅く、あまり細かいことや言葉が分からないという人は
僕のブログに基礎知識をまとめたページがあるのでそちらをご覧ください。

【パチンコ初心者用基礎講座】

パチンコの遊戯方法が分からない人はこちらをクリック

↓↓↓

[パチンコのやり方 遊戯方法～現金交換までの流れを覚えておこう](#)

パチンコ用語が分からない人はこちらをクリック

↓↓↓

[パチンコ用語集！分からない用語はここで一発検索！](#)

1-2 投資で勝つための基本概念を知っておこう

パチンコもパチスロも競馬もFXも株も他の投資も、
人と同じことをやっていると**必ず負ける**ようにできています。

胴元と呼ばれる経営者は一般人が参加してくれることで利益を出しているわけですから、大半の方が負けてくれないと利益が出せず、経営が成り立ちません。

とは言っても、あまりにも露骨にお金を巻き上げすぎてしまったり、お客さんが離れていき、逆に経営困難におちいってしまうので、ある程度**目立つように還元**するわけですね。

その還元部分を**狙い撃ち**することが、すべての投資で勝つための基本だと僕は思っています。

じゃあ、どうやってその部分を狙い撃ちするのか？

これはやるジャンルによって変わってきますよね。

例えばパチスロだったら
『天井狙いをする、設定を読む、お店の癖を把握する(リセット等)』
といった人と違った視点や情報を掴んで利用する。

そのためには
『毎日いろいろなホールに通って情報を集めデータを取る』
といった地道な努力が必要です。

競馬であれば
『ぶっ飛びそうな本命馬のいるレースで、穴馬中心に攻めてみる』
とか。

そのためには

『毎週レース動画を確認して、各馬のレースぶりをチェックする』

といった、努力が必要です。

共通点は一般の人がやらないと思う部分まで突っ込んで解析できるかどうかですね。

方法を具体的に説明できない部分がある投資ほど、

結果が出たときの見返りは大きいです。

だからこそ、確信的な情報や根拠を手に入れられれば、

爆発的に稼ぐことに繋がるわけです。

もちろんパチンコも一緒です。

人と違ったことをやらないといつまでたっても勝てません！

繰り返しになりますが、大切なことなので

頭に叩き込んでおいてください。

この台は3日連続でハマってるから今日こそ爆発する。

この台は昨日、一昨日と爆発したから今日は出ない。

あ、1000回転ハマってる。そろそろ当たりそうだから打ってみよう

給料日前は出す、逆に給料日後は出さない(←うちの親父のオカルト)

あの店は7時になると角台が当たるんだよ(←うちのじいちゃんのオカルト)

パチンコをやったことがある人のほぼ全員が、

一度はこういった考えを持ったことってあるはずですよ。

いわゆる波理論(オカルト)とも呼ばれるものですが

今、この場限りで捨てましょう。

波理論でパチンコは勝てません。

パチンコで勝つために駆け引きは無用です。

なぜなら相手は感情の通じない機械なので(笑)

人であれば感情が通じ、借金で首が回らなくて本当に勝たせてくださいと頭を下げれば
もしかしたら勝たせてもらえるかも？知れませんが、機械は無理です。

ふてぶてしい態度をとるお客さんにも同じように対応するので、
パチンコで勝ちたいなら気合とか運とか引きとかを本気で信じるのはやめておきましょう。

そうは言ってもすぐにこういった感情を捨てるのは難しいと思うので、
ホールで台選びとかに困って上のような感情を持ったら、
このマニュアルを読み返してください。

このマニュアルにはパチンコで勝つための理論が書かれているので、
自分の感情よりもパチンコの勝利に近づく確率は高くなります。

パチンコで勝ちつつけるために当たるとか当たらないとかの感情は不要
だということを覚えておきましょう。

1-3 パチンコはなぜ勝てるの？勝率と収支の違い、お金の増える仕組みとは？

そもそもパチンコで勝つと言うことは毎回毎回打ちに行けば
100%勝てるという意味ではないので勘違いしないでくださいね。

長い間(時間)パチンコを打てばお金が増えますよということです。

パチンコは勝てると気軽に言ってしまうと勝てるといったのに負けたじゃないか！と
言われることがありますので念のため書いておきます。

『打ちに行けばいつも勝てる』と『お金が増える』
という現象は同じようで全く違う意味なのできちんと理解しておきましょう。

それではここでお金の増える仕組みについて簡単にお話します。
(小学生でも理解できるので頑張ってついてきてください(^^))

今、あなたの目の前に次のようなサイコロゲームあったとします。

- ①サイコロを降って1の目が出たら1万円もらえ、他の目が出たら1000円支払う
- ②サイコロを降って1の目が出たら1万円支払い、他の目が出たら1000円もらえる

さて、あなたはどちらのサイコロを振りますか？

答えだけでなく、理由もきちんと考えてみてくださいね。

【模範解答】

パッとみると、②のサイコロを振った方が勝てそうですが、
実際はどうでしょう？

①の場合、勝つのは1の目が時だけ、
すなわち勝つ確率は $1/6=16.7\%$ ですね。

②の場合だと2~6の目が出たときに勝てるので、
 $5/6=83\%$ で勝てることになります。

と、いうことは…

②の台を打った方が勝てる！！！！

と考えるのが普通の人の思考です。

パチンコで勝つためにはもう少し考える必要があります。

サイコロをそれぞれ **30回** 振ったときのことを考えてみましょう。

①のサイコロの場合

1が出る確率は $5/30=16.7\%$

1以外が出る確率は $25/30=83\%$ ですね。

これは②のサイコロも同じです。

じゃあ、この時の収支はどうなりますか？

①のサイコロの場合、お金がもらえるのは
1の目が出たときだけなので、理論上は

1の目が 5 回出る = 50,000 円です。

逆にお金を支払うのは
1以外の目が出たときだから、理論上は

1の目以外が 25 回出る = 25,000 円です。

つまり①のサイコロを 30 回振ったときの理論上の収支は

50,000 円 - 25,000 円 = +25,000 円

となり、**なんとプラス収支が期待できるのです！**

サラッと書きましたが、これ、もの凄く重要なことからね。

じゃあ②のサイコロはどうかというと…

お金がもらえるのは
2～6の目が出たときなので、理論上は

2～6の目が 25 回出る = 25,000 円です。

逆にお金を支払うのは
1の目が出たときだから、理論上は

1の目が5回出る=50,000円です。

よって、②のサイコロを30回振ったときの理論上の収支は

25,000-50,000=-25,000円

こちらはなんと、**マイナス収支になってしまいました！**

繰り返しますが、勝率は

①のサイコロ=16.7%

②のサイコロ=83.3%

ですからね？

つまり、結論として言いたいのは

**パチンコ(投資)で勝つためには目先の利益ではなく、
仕組みを理解したうえでプラス収支になるような台を打つ必要がある**

と、言うことです。

この理論上の収支のことを**期待値**と呼んだりします。

期待値はパチンコで勝つための**超基礎知識**となりますので必ず覚えておいてください。

まあ、時と場合によっては

②のゲームをやるのが正解の場合もあると言えます。

例えば、生涯で1度しかサイコロゲームをしないというのであれば、

②のサイコロを振るのが得策です(勝率が高いから)

同じように『人生で一度しかパチンコを打たない』というのであれば、
それこそ死ぬ物狂いで、甘い機種朝一ランプでも取りに行けば勝率 83%にはなるでしょう。

だけど、実際にそんなことはないですよね？

毎日とは言わなくても、毎週ホールに行くのであれば、
結果として①のようなサイコロを振り続けるべきだし、
その回数を増やせば増やすだけ、お金は勝手に増えていくわけです。

これが **パチンコで勝つための理論** です。

どんなパチプロもこの理論のもとでパチンコを打ち続けています。
例外はありません。

勝率が低くても当たった時の見返りが大きければ、
トータルで勝つことが可能なのです。

大切なのは **目先の利益にとらわれず、
①のサイコロを振り続ける努力をすること** ですね。

もっとも、ある程度のレベルまで行けば、
勝率を高めながら収支を維持することも可能ですが、
それはかなり先の話なのでここでは気にしなくても大丈夫です。

今覚えておくべきことは、

パチンコで勝つ=勝率 100%ではない

勝率が高い=収支がプラスになるではない

勝率 1%でも勝ち越すことは可能！(資金がパンクするリスクはある)

まずはこの3つを覚えて、

パチンコで勝っている人でも勝率 100%じゃない=負けることもある

ということを知っておいてください。

そうすれば最初に運が悪くて負けが続いても(1の目が出なくても)、

腐ることなく(そのうち1の目が出るだろうと)、頑張っていけるはずです。

1-4 パチンコで勝つ3つのパターンとは？

ものすごくざっくりした話ですが、パチンコで勝つためには
打った玉より出た玉が多ければ勝ちです。

もちろん、4円で借りた玉を4円で交換してくれない場合もあるので、
換金ギャップで負けることもあるのですが、基本的な考えとしては間違っていない。

では、どうやったら打った玉より、出た玉が多くなるのでしょうか？
3つのパターンについて解説してみます。

①たくさん大当たりを引く

これができれば何も覚える必要はないです(笑)
ホールに行って一番当たる台はどれかなあ〜って探せばいいだけです(^^ゞ

実際はそんなことは不可能なので、
どの台が今日たくさん当たるかなんて誰にも分かりません。

これを具体的に表現するなら、10人友達がいて、

『今日はB君とじゃんけんすれば10連勝できる、C君とじゃんけんしたら3勝しかできない。
だからB君とじゃんけんする』

といったことが分かるのと同じです。

誰とじゃんけんをすれば一番勝てるかなんて、
やってみないと分かりませんよね？

それと同じ理屈です^^

と、いうわけで、『大当たりをたくさん引く』というのは、
間違っていないですが、実現不可能なので、この選択肢はなくなります。

※パチンコに例えるなら大当たり回数だけを見て台を選んでも意味がないということです。

②打つ玉(投資)を減らす

パチンコで勝つための最も基本となる部分です。

誰でも、今すぐ、初めてでもできることなので**最優先で取り組むべき課題**です。

パチンコで勝つ基本は**投資を抑えて出玉を残すこと**

この**繰り返し**です。

まずはどこで玉を打ち、どこで節約するのか？をきちんと見極めることが大切です。

③出玉(回収)を最大限獲得する

パチンコの出玉というのはパチスロと違って、
一定の出玉が出たら終わりというわけではありません。

極端な話、大当たりしても玉を打たなければ出玉は0玉です。

逆に一般の人が普通に打って2,000発の出玉が得られる機種でも、
上手い人が打てば2,100発とか、**より多くの出玉を獲得することが出来たりします。**

たった100玉=400円の差ですけど、パチンコは1日に何回も大当たりを引くので、
この差がトータルで**もの凄い影響**を及ぼしていくのです。

仮に1日20回あたりを引ければ20回×100玉=2,000玉(等価で8,000円!)

でも、これを意識してパチンコを打っている人はほとんどいません。

ここを意識するようにならないと**パチンコで勝つのは難しい**です。

大当たり中は、1玉でも多くの玉を奪い取る気持ちで打ちましょう。

まとめると、パチンコで勝つパターンというのは②と③のみ。

つまり、

『打つ玉を減らして、出る玉を多くする』

結局はこういった、単純な結論にいきつくんですね。

正直、ここを徹底的に意識するようになれば、

それだけでも勝てるようになります。

そうしたら次は

どうやったら打つ玉を減らして、出る玉を多くできるのか？

こういった考えに発展しますよね？

だから次はそのお話です(^)

【～ちょっと休憩①～】

だんだん勉強が楽しくなってきたんじゃないでしょうか？

今、あなたはパチンコで勝つ、という目標に向けた勉強をしていることに気が付いているでしょうか？

パチンコで勝ちたいという思いが強い人ほど、夢中になって読んでいます。

人は勉強しなさい！と言われても、なかなか勉強できるものではありませんが、自分の求めること(欲求)であれば、自ら進んで勉強するようになるのです。

大切なのは**目標を見つけること**です。

今はパチンコで勝つという目標を持っていると思いますが、それを乗り越えたら是非、次の目標を見つけてください。

常に前を見据えて生きていくことで
どんどん視野が広がり、人生が楽しく、豊かになります。

知識を学ぶという楽しさも、このマニュアルで体感してみてください。

1-5 打ち出しを減らし、出玉を増やす方法とは？止め打ちとその意味

パチンコで勝つためには、**打ち出す玉の節約と出玉を最大限獲得すること**です。

そのためには『**止め打ち**』と呼ばれる作業を繰り返し行う必要があります。

止め打ち…パチンコ玉の発射を意図的にとめること([パチンコ用語集](#)より)

もう少し詳しく説明すると、止め打ちとは攻略法ではなく、**当たりとは関係のない時に玉の発射を止めること**です。

例えばリーチがかかっている時に玉を止めるのだって、止め打ちです。

止め打ちと聞くと、当たり中にハンドルをコネコネしたり、1発ずつ打つような特殊な打ち方だと思う人も多いですが、そういった目立つ打ち方じゃない止め打ちもあります。

と、いうか、むしろ高度なテクニックより**地道な作業の方が圧倒的に大事**です。

実は止め打ちのやり方は2種類しかありません。

①ハンドルから手を離す

②ウエイトボタンを使う(ハンドルについてる玉を止めるボタン)

パチンコは**1分間に100発**の玉が発射されるので、1秒あたりおよそ1.7発、お金で言えば1.7玉×4円=6.8(約7円)使うことになります。

逆の言い方をすれば**1秒間、玉を止めれば7円、100秒で700円、1000秒(約17分)で7000円も節約できるのです！**

普段の生活で考えれば、あり得ないくらいの金額ですよ！
毎月7000円も節約するなんて、かなりきついはずですよ。

だけど、パチンコならたった 17 分、玉を止める時間を作ることで、そのお金が節約できるわけですから、やらない理由はないですよ(^_^)

節約した金額=勝ち額の上乗せ！

そう思ってやれば、なんとなくパチンコの勝ち方が分かってきませんか？

とはいっても

玉を止めたらいつまでたっても液晶が回らないから、当たらないじゃないか！

そう思った方もいると思います。

確かに玉を借りてポーッとしていても、玉の節約にはなりますが大当たりはしないですね(笑)

そもそも打たなきゃ節約とは言わないし(^_^)

ですので…

遊戯している途中、**玉を止める場面が来たときだけ**、止め打ちをすればいいのです。

止め打ちは**1秒以下**の間隔で行う場合から、数分間に渡ってやるものまで幅広くあります。

最初は大胆に止め打ちを覚えながら、細かくしていけば問題ありません。

次に具体的な止め打ちの方法について紹介していきます。

1-6 通常時にやるべき止め打ちはこの3つ！

①保留3止め

パチンコは基本的に保留ランプが4つあります。



保留ランプ

上の写真だと、青く点灯している2つが保留の溜まっている状態ですので、あと2つ保留を溜められることになります。

保留3止めとは、このランプが3つ点灯したら打ち出しを止めましょうということです。

通常時に保留ランプが3つ貯まった状態で、ハンドルから手を離したらどうなりますか？

ヘソより上側に3、4発の玉がチヨロチヨロ残ってますよね？

それがヘソに入れば保留が4つになります。

パチンコは保留が満タン(4つ点灯している)の状態でもヘソに玉が入っても**大当たりを抽選しない**ので、保留が満タンの状態で打った玉は『死に玉』と言って、**全く価値のないもの**となってしまいます。

分かりやすく言えば、**保留満タンの状態で玉を発射することはお金をドブに捨てている状態**だということです。

保留3で残っている玉がヘソに入らなかったとしても、保留が3つ貯まっているので、液晶の回転を止めずにすみます。

玉がヘソに入って保留が満タンになればラッキー程度という感覚で問題ないです。
保留が満タンの状態でヘソに入ることを『過入賞とかオーバー入賞』と
言ったりしますが、1日中打っていれば結構しちゃいますよね？

ほとんどの人があまり気にしていないと思うのですが、
過入賞を1回すると、どれくらい損出があるのかを
ざっくり計算してみましょう。

条件は以下の通りとします。

貸し玉=250 玉(1000 円分)
1000 円あたりの回転数=20 回転
ヘソに入った時の賞球=3 玉

1000 円で 20 回ヘソに入るので、払い出しは 3 玉×20 回=60 玉。

よって、打ち出せる玉は 250 玉+60 玉=310 玉。

つまり、**310 玉使うと 20 回転回る**わけですね。

と、いうことは

$310 \text{ 玉} / 20 \text{ 回} = 15.5 \text{ 玉} / 1 \text{ 回}$

となるので、**1 回転回すのに 15.5 玉**使うことになります。

1 玉 4 円とすれば、15.5 玉は

$15.5 \text{ 玉} \times 4 \text{ 円} = 62 \text{ 円}$

過入賞 1 回につき、62 円の損出が積み重なっていく感覚です。

これをどう思いますか??

『別にそのくらい、どうでもいいよ』と思いませんか？

普通に1日遊戯していれば、10回以上は過入賞するでしょうから、それだけで1,000円~2,000円以上の**損出**を出していることになります。

実際にやってみると分かりますが、1日フル稼働して過入賞ゼロってかなり難しいです、

相当気を使わないと、なかなか減らせるものではないのですがだからこそ、そこに**勝利への道**が隠れているわけです。

個人的にはこれを完ぺきに実践してる人は少なく、一番頻度も高いので通常時にやる中では**最重要な止め打ち**だと思っています。

②リーチ間止め

リーチ間止めとは、リーチのかかっている間に玉を止めることです。これをやってる人は多いですね。

今の台は演出も派手になっているので、大当たりに直結するような激熱リーチはかなり長い時間続きます。

仮に4分間リーチが続くとして、その間打ち出しを続けていたら100玉×4円=400玉×4円=1,600円の損出です。

しかもそのリーチで大当たりすれば、**リーチの間に貯めた保留も無駄**になってしまい、更なる損出の上乗せになります。

よって、基本的に**リーチの間は玉を止める**といったことを徹底しましょう。

ただ、リーチがかかったからといって毎回打ち出しを止めてしまうと、時間効率が落ちてしまうので、初心者のうちは保留が3つ以上溜まっている時や大当たりしそうなリーチの時を中心に止め打ちしてください。

③ステージ止め

ステージ止めというのは機種ごとに違うのですが、ステージと呼ばれる役物に玉が入ったら打ち出しを止めることです。



海物語のステージ

玉はワープと呼ばれる場所を通過してステージにはこぼれ、ステージをウロウロしてからヘソに向かいます。

基本的には通常ルートよりもヘソに向かいやすく、回転数に大きな影響を与えることも少なくありません。

だから、ワープを通過した玉はできるだけ何にも触れずにヘソに向かってほしいのです。

もし、ワープを通過した玉がステージにいるとき、次の玉もワープを通過してステージに来てしまったらどうなるでしょうか？

ステージの上でぶつかり、2玉とも死に玉になってしまう可能性が極めて高いです。

ヘソに入る確率の高い玉を自分の手で死に玉にってしまうわけですから、
これほど馬鹿馬鹿しいことはないですね。

ですので、ワープ等を玉が通過したのを確認したら、
すぐに打ち出しを止めて玉の動きを目で追いましょう。

慣れてくれば演出を見ながらでも勝手に打ち出しを
止められるようになるはずですよ。

通常時の基本となる止め打ちはこの3つなので、
まずはこれらを**無意識でできるレベル**まで実践してみてください。

最初はかなり疲れると思います。

だけど、疲れた分だけ**パチンコの勝ち組に近づいている**と考えれば、
やる気もでてきますよね。

通常時はどれだけ玉を節約して大当りを待てるか？

これが最大のポイントです。

1つ1つの作業は地味ですが、ちりも積もれば玉となりますので頑張りましょう！！

1-7 大当たり・確変時短中にやるべき止め打ちはこの2つ！

続いて大当たりしてからの止め打ちについても実践していきましょう。

大当たり以降の止め打ちは**打つ機種に合わせて止め打ちの方法を変える**必要がありますが、**一番差がつきやすい部分**なので、**最低限の打ち方はマスター**しておきましょう。

①大当たり中の止め打ち

まず最初に覚えておきたいのは、
液晶で図柄が揃ったら**すぐに玉が出てくるわけではありません。**

アタッカーが開いて、そこに玉が入って初めて玉が出てきます。

ですので、**大当たりしてもすぐには打ち出しをせず**、
アタッカーの動きを確認しましょう。

アタッカーが開いたら、玉を打ち始めてください。
これで10発以上節約することができます。

次に、パチンコの大当りは**ラウンド**と呼ばれるもので管理されています。

1ラウンドとはアタッカーが開放してから決められた玉数が入るまで、
もしくは規定時間が過ぎると終了し、次のラウンドに進みます。

この次のラウンドに移る瞬間というのは**アタッカーが閉じた状態**なので、
玉を打つと死に玉になってしまいます。

だから玉を止めるわけです！

具体的には、1ラウンド9カウントの台であれば、7玉くらい入賞させたら打ち出しを止め、
1発ずつ打つなどして、出来るだけ死に玉を作らないように調整したりします。

うまくやらないと、**アタッカーが閉じてしまい損をする**こともあるので、
初心者のうちはアタッカーに8発入ったら止めてみるでもいいかと思います。

大当たりの最終ラウンドが終了したら、**液晶の図柄が動き出すまで**、
基本は打ち出しを待ちます。

図柄が動き出したら、
電サポも確変状態に突入するので打ち出しを開始してください。

②確変・時短中の止め打ち

そして最後に確変・時短中の止め打ちについてですが、
ここでは真・花の慶次を例に出してみましよう。

【真・花の慶次 止め打ち方法】

【電サポ開放パターン】

- ①ショート開放×4回

【電サポ中の止め打ち手順】

簡易編

- ①電チュー2回目が閉まったら打ち出し停止
- ②電チュー4回目が開いたら打ち出し開始

上級編

- ①電チュー1回目が閉じると同時に1発打つ
- ②電チュー2回目が閉じると同時に1発打つ
- ③電チュー4回目が開くと同時に1発打つ
- ④電チュー4回目が閉まったら1発打つ

『電サポ開放パターン:ショート開放×4回』というのは、
『電サポ保留1つで、4回、電チューが開放しますよ』ということです。

ちょっと難しいですが、頑張ってついてきてくださいね。

『確変・時短中に右打ちして、スルーを通ると、電チューが4回開きますよ』
という表現なら分かりますかね？

厳密なことを言うとスルーを通過=必ず電チューが開くわけではないのですが、
とりあえずはスルーを通れば電チューが開くと思ってください。

ショート×4ってというのは『パカパカパカパカ』と
一定のリズムで開放しますよ、ってことです。

その開放に合わせて、
確変・時短中の止め打ちをやっていく感じです。

それではまず『簡易編』と書いてある方法で
止め打ちをやってみましょう。

『①電チュー2回目が閉まったら打ち出し停止』と書いてあるので、
パカ、パカと2回目の電チュー閉じたらハンドルから手を放します。

そしたらそのまま打ち出しを止め、次の手順に行きます。

『②電チュー4回目が開いたら打ち出し開始』と書いてあるので、
1パカ、2パカ(閉まったら手を放す)、3パカ、4パカと、
4回目の電チューが開いたら玉を打ち始めるわけです。

そしたらそのまま次のセットが始まるまで玉を打ち続け、
2回目の電チューが閉じたらハンドルから手を離し、
4回目の電チューが開いたら打ち始めるのをひたすら繰り返す形です。

たぶん最初は電チューの開放が早く感じて、
全然できないと思います。

だけど、みんなそんなものなので、
特に気にせず頑張ってみてください(^^)

上級編もやることは同じなのですが、
スルーが途切れたりする場合もあるので、慣れるまでは基本編で十分です。
(僕もほとんどが基本編の止め打ちしか実践していません。)

【～ちょっと休憩②～】

とりあえずこれで、パチンコで勝つための超基本的なテクニックは書き終わりました。

え？ たったそれだけ？

そう思うかも知れませんが、そんなものですよ(笑)

パチンコは確率という人間では左右できない現象の中で成り立つものなので、
人が介入できる部分には限りがあります。

ただ、その**介入できる部分を極める**ことで、他のプレイヤーより**圧倒的に
有利な条件**でパチンコを遊戯することができます。

基礎をマスターしてしまえば、あとは**確率が収束するまで
ひたすら打ち続ければいい**、というわけです。

パチンコは大当たり回数によって勝ち負けが決まると思っている人ばかりですが、
実は台に座る前にこうした**基礎知識を身につけているかどうか**で勝負がついていたのです。

パチンコ人生逆転の手引書 【第1章】まとめ

1-1 パチンコに対するイメージを変える

- パチンコは大当たりをたくさん引いて勝つものではない
- 一般客と同じ思考を捨てる
- パチンコホールは慈善事業ではないので、普通に打てば普通に負ける
- 一般客と違う行動を積み重ねた先に勝ち組というゴールがある

1-2 投資で勝つための基本概念を知っておこう

- お店が意図的に還元する部分を狙い撃つことが勝ち組への近道
- 一般客が面倒くさいと思っている部分を面倒くさげずにやる
- 波理論(オカルト)ではパチンコに勝てない

1-3 パチンコはなぜ勝てるのか？勝率と収支の違い、お金の増える仕組みとは？

- パチンコで勝つということは100%勝てるという意味ではない
長時間パチンコを打てばお金が増えるということ(※長時間=確率の収束)
- サイコロゲームで負けない理屈(期待値)を理解する

1-4 パチンコで勝つ3つのパターンとは？

- ①たくさん大当たりを引く
 - ②打つ玉(投資)を減らす
 - ③出玉(回収)を最大限獲得する
- 実際どの台がたくさん大当たりするかは分からないので
②と③を積み重ねてパチンコで勝つ
- パチンコは打った玉より出た玉が多ければ勝ち
そのためには打つ玉を減らして出る玉を多くする

1-5 打ち出しを減らし、出玉を増やす方法とは？止め打ちとその意味

- 止め打ちには打ち出す玉の節約と出玉を増やす2パターンがある
- 1日約17分、玉の打ち出しを止めれば7,000円の勝ち額が上乗せできる

1-6 通常時にやるべき止め打ちはこの3つ！

- ①保留3止め
- ②リーチ間止め
- ③ステージ止め

・通常時の止め打ちは打ち出す玉をどれだけ節約できるかがポイント

1-7 大当たり・確変時短中にやるべき止め打ちはこの2つ！

- ①大当たり中の止め打ち
- ②確変・時短中の止め打ち

・確変・時短時の止め打ちは出玉の増加を狙いつつも、無駄玉をなくし
1発でも多くの玉を獲得することに注力する

【パチンコ初心者用基礎講座】

パチンコの遊戯方法が分からない人はこちら

↓↓↓

[パチンコのやり方 遊戯方法～現金交換までの流れを覚えておこう](#)

パチンコ用語が分からない人はこちら

↓↓↓

[パチンコ用語集！分からない用語はここで一発検索！](#)

パチンコ人生逆転の手引書【第2章】

パチンコで負けない資金管理術 & 低換金店完全攻略講座

2-1 パチンコを打つための資金

パチンコを打つための軍資金についてです。

これは打つタイプや時間によっても大きく変わってくると思いますが、個人的な意見を書いておきますね。

大前提は無くなっても**生活に支障のないお金**であること。

最近のパチンコは荒れますからね。

10万くらいの軍資金だと心細いと言うのが本音です。

ある程度パチンコ歴があって、低換金で粘るメリットとかも理解できている人なら、10万円もあれば大丈夫な気もしますが、1から勝つパチンコを覚えたい、しかも独学でというのであれば、**20万円**くらいはあった方がいいと思います。

最初の頃はどうしても、その日の勝った・負けたに一喜一憂してしまうので、**ある程度は負けても問題ないくらいの資金**は確保しておきたいところです。

お金が減ってくるとどうなるか？

正直、軍資金を気にするうちは、**パチンコを打たない方がいい**と思います。

お金がなくなってくると、気持ちに余裕がなくなって焦りを生みます。焦りは心を乱し、冷静さを失わせます。

その結果、その場の感情に任せた、運勝負に走ってしまうわけです。

お金に余裕があれば、ちょっとくらい負けても
落ち着いた勝負ができたりするものです。

全財産 10 万円の人が 5 万負けるのと全財産が 100 万円の人が 5 万負けるのでは
意味が全く違いますからね。

ミドルなら 10 万円、ライトミドルで 5 万円、甘デジで 3 万円が個人的なひとつの目安です。

副業で稼いでいた頃はライトミドルや甘デジ専門だったのでいつも少し余裕を見た
5 万くらい持っていく事が多かったです。

個人的にあまりお金を持っていくと気持ちに余裕ができてしまって、
止め打ちが適当になったりすることがあるので、ちょっとキツメの設定をしています。

お金がないほうが、必死になって打つと思いますよ(笑)

あくまで軍資金は目安ですので、最初は 10 万円からスタートして、勉強する。
(できれば 20 万円は欲しい)

5 万円くらいになってしまったら、再度 **10 万円になるまで待ってから再スタート**って
感じにしてください。

我慢できない場合は1パチでもいいですが、レートが低いとちょっとくらい負けても…
といった妥協の感覚が生まれてしまうので気を付けてください。

それと、パチンコは

生活費を切り詰めたり、お金を借りたりしてまで打つものではありません。

そこまでして打っても、プレッシャーに押し潰され良い結果は生まれません。

パチンコで勝つためには**資金コントロール**も大切な技術のひとつです。

2-2 パチンコの交換率について

パチンコやパチスロには『交換率(換金率)』というものが存在します。

例えば 4 円パチンコの場合、玉を借りるときは 1 玉 4 円ですが、**特殊景品と交換する場合、1 玉 4 円ではないケース**が多く存在します。

これを知っていないと、遊戯が終わってお金に換えたとき、『自分が予想していたお金より少なかった』なんてことにもなってしまいますので、きちんと理解しておきましょう。

自分の通っているホールの交換率は知っていますか？

パチンコは法律的に直接お金との交換は出来ないので、特殊景品というものに交換してからお金に換えてもらいます。

交換率とは玉を特殊景品に換える際、**『100 円の特殊景品をもらうのに何玉必要ですか？』**ということ です。

もっと分かりやすく言えば、100 円分の玉($100 \div 4 = 25$ 玉)を借りたとき 4 円交換(等価交換)であれば『**4 円 × 25 玉 = 100 円**』となり、そのまま 100 円が手元に戻ってきます。

しかし **3 円交換**の場合、借りる時は 1 玉 4 円の価値なので $4 \text{ 円} \times 25 \text{ 玉} = 100 \text{ 円}$ で変わりませんが、

特殊景品に換えるときは **1 玉 3 円の価値**になってしまうため『**3 円 × 25 玉 = 75 円**』にしかならないのです。

もし、100 円分の特殊景品が欲しいのであれば、
『100 円 ÷ 3 円 = 約 33 玉』が必要となります。

つまり、100 円につき、8 発ほど多く出玉を出さないと
収入面ではマイナスになってしまうわけです。

この分の差玉は、お店への手数料として持っていかれてしまう、
といった認識でいいと思います。

交換率はお店が独自に決められるので、そのお店によって様々です。
少なくとも、自分の通える範囲のお店の交換率ぐらいは確認しておきましょう。

【パチンコの交換率一覧】

出玉を 100 円の特殊景品に交換する際、
何玉必要なのかをまとめてみました。

【パチンコの交換率一覧】

25 玉	=	4.00 円 (等価)
26 玉	=	3.85 円
27 玉	=	3.70 円
28 玉	=	3.57 円
29 玉	=	3.45 円
30 玉	=	3.33 円
31 玉	=	3.23 円
32 玉	=	3.13 円
33 玉	=	3.03 円
34 玉	=	2.94 円
35 玉	=	2.86 円
36 玉	=	2.78 円
37 玉	=	2.70 円
38 玉	=	2.63 円
39 玉	=	2.56 円
40 玉	=	2.50 円

例えば 33 玉であれば

『100 円特殊景品と交換するのに 33 玉必要ですよ』ってことなので、

『 $100 \div 33 = 3.03$ 』

つまり、この店は **3 円交換**ということになりますね。

やけに釘が開いていて、よく回るなあー

などといったお店は、交換率が低めに設定されている場合が多いので、注意が必要です。

ちなみに、1 円パチンコの場合も同様に

『100 円の特殊景品と交換するのに何玉必要か？』

を考えれば交換率が出せるので、打つ方は計算してみてください。

125 発で 100 円であれば $100 \div 125 = 0.8$ **円交換**って感じです。

交換率は直接お金にかかわってくる部分なので、必ず打つ前に確認しておきましょう。

2-3 パチンコの交換率を調べる方法とは？

意外かも知れませんが、お店に行って店員さんに『このお店は、何円交換ですか？』と聞いても、**教えてもらえない**お店が多いです。

パチンコは公営ギャンブルではないので、お店が直接、出玉をお金に変えることは禁止されているからですね。(お店はあくまでも(特殊)景品としか交換していないということ)

ですので、聞き方を変えてみましょう。

直接お金に換えるのは禁止していますが、**景品に変えることは禁止されていません。**

だからパチンコ屋にお金は置いてないけど景品は置いてあるわけです。

事実上、お金に変えられる特殊景品も、形式上は景品ですので、**その景品を得るのに何発の玉がいるのか**を聞くことができます。

だから、5,000 円分の特殊景品を指さして、**この景品を取るには何発必要ですか？**
このような聞き方をすれば答えてくれるはずです。

1,250 発必要なら、 $5,000 \div 1,250 = 4$ 円=等価交換

1,500 発必要なら、 $5,000 \div 1,500 = 3.3$ 円交換

2,000 発必要なら、 $5,000 \div 2,000 = 2.5$ 円交換

となりますね。

この聞き方で教えてくれなければ、そのお店ではきっと教えてくれないと思いますので次の方法を試してみましょう。

人が流しているのを遠目で見ると

お客さんの多くはジェットカウンターで玉を流した後、景品カウンターに向かいます。

それを利用し、適当に玉を流しているお客さんを見つけ、流した総数を横目でチェックします。

その後、そのお客さんが景品カウンターでもらう特殊景品の数を確認すれば、だいたいの交換率が把握できます。

5,000 発流して、特殊景品の合計が 20,000 円なら
 $16,500 \div 5,000 = 4$ 円=等価交換

5,000 発流して、特殊景品の合計が 16,500 円なら
 $16,500 \div 5,000 = 3.3$ 円交換

5,000 発流して、特殊景品の合計が 12,500 円なら
 $12,500 \div 5,000 = 2.5$ 円交換

となりますね。

貯玉カードを使っていると、余り玉で誤差が出たりするから、気を付けてください。

それでも分からなければ実際に流して交換してみるのもあります。

ここまでやる人はあまりいないと思いますが、どうしても知りたければ 1,000 円分の玉を借りてそのまま交換してみればいいですね。

1,000 円きっちり戻ってくれば等価だし、500 円+余り玉であれば換金ギャップがあります。

この時の計算はちょっと面倒なので下の表を覚えておくと便利だと思います。

500 円分の特殊景品を得るのに必要な玉数

4.00 円交換=125 玉

3.85 円交換=130 玉

3.70 円交換=135 玉

3.57 円交換=140 玉

3.45 円交換=145 玉

3.33 円交換=150 玉

3.23 円交換=155 玉

3.13 円交換=160 玉

3.03 円交換=165 玉

2.50 円交換=200 玉

1,000 円分の玉を交換して 500 円+余り 100 発の場合、
500 円の特景品と交換するのに必要な玉数は $250 \text{ 玉} - 100 \text{ 玉} = 150 \text{ 玉}$
つまり、3.33 円交換ってことですね。

ネットで調べる

僕は初めて行くお店の交換率を調べる時は、ググってみることが多いです。

直接ホールの名前を打ち込んでもいいし、
あらかじめ交換率がまとめられているサイトを利用するのもいいでしょう。

記事が更新されていなかったりして情報が古いこともあるので、
そこだけは注意が必要ですが、目安にはなると思います。

多くの場合はネットで調べたうえで、
店員さんに聞いてみれば解決するとは思いますが。

あまり深く考えず、ささっと調べておきましょう。

2-4 パチンコの持ち玉遊戯とはなにか？

等価で打っていれば気にする必要もないのですが、換金ギャップのあるお店では**持ち玉遊戯を実践しないと負け戦に繋がる**ケースも多々あります。

細かく知る必要はありませんが、最低限の知識だけは身に付けておきましょう。

パチンコを最初に打つ時は必ず現金を使いますが、これを**現金投資**といいます。

そして大当後に出玉が出てきて、その玉を使ってパチンコを打っている状態を**持ち玉遊戯**と言います。

等価交換以外のホールでは、出玉をお金に交換するとき、換金ギャップとして1玉につき数銭から数円程度の手数料が発生します。

ですので、この手数料をできるだけ安くした状態でパチンコを打ったほうが、勝ちやすくなるわけです。

説明するより簡単な計算をした方が分かりやすいと思うので、下を見てください。

持ち玉遊戯の計算例

【前提条件】

交換率 3 円の店で 1 万円 (2,500 発) 使って 3,000 発出たとします。

【パターン1】

そのまま出玉で遊戯を続け、再び 2,500 発使って 3,000 発出たとします。

【パターン2】

一度出玉を交換し、再び 1 万円 (2,500 発) 使って 3,000 発出たとします。

さて、この時のそれぞれの収支はどうなるでしょうか？

これさえ覚えておけば、あとは覚えることもないので、面倒くさがらずに手を動かして考えてみてください。

【パターン1の場合】

①現金で1万円(2,500 発)使いました。

②3,000 発の出玉を交換しました。

③3 円交換の店で 3,000 発を交換すると $3 \text{ 円} \times 3,000 \text{ 発} = 9,000 \text{ 円}$ になりますので、収支は-1,000 円となります。

④再度、同じように1万円(2,500 発)使って 3,000 発出たわけですから収支は-1,000 円となり、**合計収支は-2,000 円**ですね。

【パターン2の場合】

①現金で1万円(2,500 発)使いました。

②3,000 発の出玉を交換せずに1万円の出玉(=2,500 発)を使って 3,000 発出ました。

重要なのはここからです。

今度はお金を使わずに持ち玉を 2,500 発使って 3,000 発出たわけですから**現金投資はゼロ**です。

だから、単純に**玉が 500 発増えた**わけです。

さあ、収支を計算してみましょう。

1回目の 3,000 発を得るのに使ったお金は1万円。

2回目の 3,000 発を得るのに使ったお金はゼロ。

その代わりに 2500 発使ったので $3,000 \text{ 発} - 2,500 \text{ 発} = 500 \text{ 発}$

ここで再び 3,000 発を得るわけですから
500 発+3000 発=3500 発が手元に残ります。

使ったお金は最初の 1 万円だけ。
3500 発を、交換すると 3500 発×3 円=10,500 円。

つまり、10,000 円使って 10,500 円の交換ですので
合計収支は+500 円！

先ほど-2,000 円だった収支が、プラスの 500 円になりました。

これが持ち玉遊戯の優位性というものですね。

何故こういった現象になるかというと…

借りる前の玉の価値=1 発 4 円
持玉の価値=1 発 3 円！
換金するときの価値=1 玉 3 円！

つまり、玉を借りる前の価値は 1 玉 4 円なのですが、
玉を借りた瞬間から玉の価値は 3 円になってしまうわけです。

今回の場合、3 円交換ですので、
貸し玉ボタンを 1 プッシュするたびに 125 円の赤字になっているのです。
(1 玉 1 円の手数料、1 プッシュ 125 玉、よって、1 円×125 玉=125 円の手数料)

だから、パターン 1 の場合、現金を合計 2 万円分使っているので、
20,000 円÷500 円=40 回貸し玉ボタンをプッシュしているため、

40 回×125 円=5,000 円の手数料

が取られたことになります。

一方、パターン2の場合、現金を合計1万円分使っているので、
10,000円 ÷ 500円 = 20回貸し玉ボタンをプッシュしています。

つまり手数料は 20回 × 125円 = 2,500円となり、
パターン1に比べて2,500円ほど経費が安くなりました。

そして、この差額が、最終的な損益に直結して来るので、
パターン1では-2,000円だった収支が、パターン2では+500円となって、
2,500円の収支に差がついたということです。

1プッシュ(500円)時の手数料について

貸し玉ボタンを1プッシュすると、どれくらいの手数料を取られるのか、
一覧表にしてみました。

交換率	1プッシュ(500円)時の手数料
25玉(4.00円)	0.0
26玉(3.85円)	-18.8
27玉(3.70円)	-37.5
28玉(3.57円)	-53.8
29玉(3.45円)	-68.8
30玉(3.33円)	-83.8
31玉(3.23円)	-96.3
32玉(3.13円)	-108.8
33玉(3.03円)	-121.3
34玉(2.94円)	-132.5
35玉(2.86円)	-142.5
36玉(2.78円)	-152.5
37玉(2.70円)	-162.5
38玉(2.63円)	-171.3
39玉(2.56円)	-180.0
40玉(2.50円)	-187.5

僕はよく2.5円交換で打っていましたが、1プッシュで187円もロスしちゃうんですね。

リーチが外れたと思ってプッシュした後に大当たりしたら、

それだけでペットボトル1本失うってことです。

低換金店では極力プッシュの数を減らして、
持ち玉でパチンコを打つようにしてください。

持ち玉遊戯については以上ですが、個人的には持ち玉が出来たら帰るまで出玉を交換しない
ということだけ覚えておけばいいと思います。

たまに途中換金してる人を見かけたりしますが、持ち玉遊戯だから当たらない、
とかいったオカルト満載の現象は起こりませんので(笑)

パチプロは少ない投資で出玉を作り、その玉で1日粘って日当を出す、
ということも覚えておきましょう。

2-5 パチンコホールの会員カードは絶対に作る

今は会員カードがないお店を探す方が大変なくらい一般的に普及しているパチンコの会員カードですが、これは行くあてのあるお店すべてで作っておくことが基本です。

個人的な考えですが会員カードを作るデメリットはほとんどないと思います。個人情報が必要ってことくらいですかね。

それが嫌で作らないって人もいるかもしれませんが、それよりもメリットの方がはるかに高いし、長期で見れば会員カードの貯玉機能が収支に大きく貢献してくれることは間違いないです。

例えば、僕の地域では500円単位での換金なので、パチンコだと最高で496円分もの余り玉が発生します。

500円分もいらぬお菓子やジュースをもらっても困るわけですし、非常にもったいないですよ。

1回の交換で平均 200 円分のお菓子をもらったとした場合、100回交換すれば2万円もの損出となりますし、稼働量が増えればそれに比例して利益の減少につながってしまいます。

貯玉カードがあれば少量の玉もカードにまとめられて使えるので、時間効率もよくなります。

レシートだと毎回交換しなくてはならないので、それだけでも大きな時間ロスになります。

僕の友人はレシートを無くして出玉がパーになったことや換金を忘れて、交換出来なくなったこともありました。

そういったことも会員カードであれば心配なく、いつでも交換出来るし、カードを無くしたとしても暗証番号や本人確認されない限り、貯玉を使われる心配もないですからね。

僕は 3 回位会員カードをなくしていますが、いずれも貯玉は無事でした。

また、低換金店では貯玉再プレイサービスもあつたりするので、
再プレイを使えばより有利な条件で遊戯することもできます。

持ち玉遊戯の話をしました。再プレイ機能が使えるということは、
換金ギャップによる手数料をお店に払わなくて済むということですので、
かなり有利な条件で勝負することができます。

特に手数料無料で再プレイしている間は、玉を交換しない限り
等価と同じ状態で勝負しているようなものです。

時間と投資リスクを最大限低下させるためにも、
必ず会員カードは作成しておきましょう。

2-6 パチンコ収支をつける重要性とメモする内容

収支をつけることで、**自分がパチンコでどのような成績を納めているのかが**、一目で分かります。

まずはそれをきちんと理解しましょう。

一般的に、

パチンコで勝っている多くの人は収支をきちんとつけていて、
パチンコで負けている多くの人は収支をきちんとつけていません。

何故か？

人は嫌なことから目をそらしたがる生き物だからです(誰とかではなく、**全人類共通**です)。

先月は10万負けだったけど、今月は5万しか負けなかった。
来月は3万負けくらいならいいなあ。連敗も8連敗で止まったし、よしよし…。

なんて収支をつける人がいるでしょうか(笑)

僕がどん底に負けていた頃、お金はありませんでしたが時間だけはあったので
収支だけはつけるようにしていました。

が…

収支をつける時は**勝った時だけ**だったんです(爆)。

負けた時は収支をつける気分になんてなれなかったし、
負けていることを認めたくもなかったのです。

そうやって現実から目を逸らし続けていたから、
自分の成長が一切なく、同じことをひたすら続けてしまったわけです。

パチンコの収支をつけるということは、
単純にお金の出入りを把握するだけでなく、
自分の立ち回りを改善する絶好の機会にも繋がります。

以下、例を挙げてみましょう。

【自分が負けている場合①】

立ち回りが悪い(期待値マイナスの台を打っている)



パチンコのいろはを1から学び実践する

【自分が負けている場合②】

立ち回りに問題はない(きちんと期待値が追えている)



そのまま試行回数を増やしていく

【勝ってはいるけど時給、数百円程度】

①期待時給を計算する(後程解説します)

②試行回数が十分になるまで打つ



稼げていないわけではないので現状の立ち回りを持続すればよい

このように、その時の自分の状況に応じて色々な対策が打てるようになります。

パチンコで負けている人の大半はこのような作業を怠り、
自分の感情の向くままにパチンコを打つので結果が出ないのです。

負けることは恥ずかしいことではありません。

勝つ方法を知らないか実践しないだけです。

新たにパチンコの勝ち方を学び、

今日から人生を逆転させればいい、

ただそれだけの話です。

勝ち方を知らずしなければ、もしくは勝つ方法を実践しなければ
いつまでたっても負け続けるだけということはパチンコを打たない人でも分かると思います。

最終的には時給 2000 円(日給 20,000-25,000)レベルで立ち回らなければ、
パチンコで稼ぐメリットはありません。

どうすればそこにたどり着くかを収支の面からもきちんと追えるように
データは必ず取っておきましょう。

パチンコ収支データの取り方

データの取り方はピンキリなのでこうやりましょう！
といった決まりはないので、僕の取り方を書いておきます。

パチンコを学んでいた頃につけていたデータ

日付

店舗名

機種名

台番

総回転数

電サポの回転数

初当たりとラウンド数

確変中の当たりとラウンド数

回転率

出玉

電サポ中の増減

投資額

回収額

稼働時間

期待値

仕事量

時給

最初の頃は結構、細かく取っていて、これらをエクセルに毎回入力していました。
(のちにパソコンが壊れてデータがすべて吹き飛びましたが(泣))

今思えばずいぶん面倒なことをしていたんだなぁと思いますが、
そのおかげで学べたこともたくさんありますので、良しとしましょう。

期待値や仕事量、持ち玉時の回転率計算、その他細かいデータの取り方については、
第4章で詳しく紹介していきます。

ただですね、毎回ここまでデータをとらないといけないかと言えば、
そういうわけでもありません。

あまり細かいデータをとろうとすると、それが負担になり
結果的に長続きしなくなってしまう。

ですので、**最低限の稼働時間と収支、ざっくりとした期待値と仕事量**だけ
書いておけば問題ありません。

まずは**収支を書く癖をつける**、ということが大事ですので頑張ってください。

【～ちょっと休憩③～】

余談ですが打った台ごとの収支をつけていくと
稼働の前後で台の状況が分かったりします。

例えば今日打った台の平均回転数が 1000 円当たり 20 回転として、
1ヶ月後には 18 回転になっていた…

となれば、おそらく釘を閉められたということが分かります。

そしてそれが再び 20 回転にもどれば、釘を再びあけたということが予想でき、
それはいつなのかを細かく分析すれば、お店の還元日が分かったりするわけです。

今後はパチンコの釘調整をしてはいけない、ということになったので、
いつまでも通用する方法ではないと思いますが、そうした前後のデータを追って
期待値の一番高い日にピンポイントで打つプロもいたというお話です。

パチンコ人生逆転の手引書 【第2章】まとめ

2-1 パチンコを打つための資金

- 無くなっても生活に支障のないお金であること
- お金がなくなってくると、気持ちに余裕がなくなって焦りを生みます。
焦りは心を乱し、冷静さを失わせ、その場の感情に任せ、運勝負に走ってしまう。

2-2 パチンコの交換率について

- 交換率とは 100 円分の特殊景品をもらうのに何玉必要か？ということ
- パチンコで勝つためには遊戯するお店の交換率の把握は必須

2-3 パチンコの交換率を調べる方法とは？

- 特殊景品を得るのに何発の玉がいるのか聞いてみる
- 人が流しているのを遠目で見ると
- ネットで調べる
- 実際に交換してみる

2-4 パチンコの持ち玉遊戯とはなにか？

- 等価交換以外のホールでは、出玉をお金に交換するとき、
換金ギャップとして 1 玉につき数銭から数円程度の手数料が発生する。
そのため出来る限りお金を使わずに、持ち玉で打ち続けることで経費を抑え、
有利な条件でパチンコを打つことができる
- 最初に覚えておくことは、持ち玉が出来たら帰るまで出玉を交換しないということ

2-5 パチンコホールの会員カードは絶対に作る

- ①無駄な景品(お菓子)をもらわなくて済む
- ②1 円も無駄にすることなく現金化できる
- ③貯玉再プレイができる場合がある
- ④カードをなくしても貯玉は無事な場合がある(レシートは無理)

2-6 パチンコ収支をつける重要性とメモする内容

- 自分の立ち回りを見直すためにも収支管理は必須
- パチンコ収支をつけられない人ほど負けている
- 内容は自分の負担にならない程度で(長く続けることが大事)

パチンコ人生逆転の手引書 【第3章】

10分読むだけでボッタクリ台に1円も使わなくなる

目からうろこの釘読み講座

第1章 & 第2章はいかがでしたか??

パチンコで勝つ本当の方法が少しは理解できたでしょうか?

パチンコは理論で勝つことができます。

理由は確率で左右されているからです。

イカサマのないじゃんけんをすれば、いずれ勝率は50%に落ち着くのと同じように、期待値のある台を打ち続ければ、いずれお金は増えていきます。

まずは頭できちんと勝てることを理解しましょう。

そしてここからは実際に目で見て確かめ、手を動かして体験し、パチンコで勝つという世界へと踏み込んでいきます。

昨日まで負けて悩んでいた自分からパチンコで勝てるかも!!

そう思える自分へと変わるのが今、この瞬間です。

一生に一度しかない、ワクワク・ドキドキの瞬間を楽しんでくださいね!!

3-1 一発で分かる超分かりやすいパチンコ釘解説 理論編

この章ではパチンコの釘読みについて解説します。

釘調整が禁止になったとしても、パチンコ台から釘がなくなるわけではないですし、個体差もあるでしょうから覚えておくことでライバルと差を付けることができます。

釘は毎日見ることですぐに見られるようになるので、次にお店に行った時から実践してみましょう。

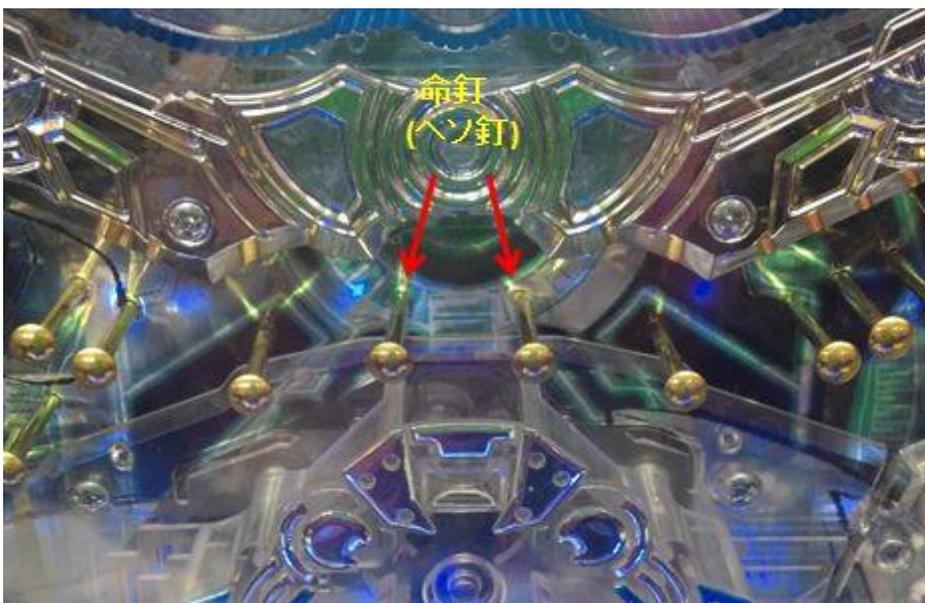
【パチンコ釘を見る前に頭に叩き込んでおくべきこと①】

パチンコを遊戯している人の多くは釘ではなくデータを見て台を選びます。

それは、いくら釘が良くても当たらなきゃ勝てないじゃないか！という人がもともと持っている心理的な要因が影響しているので仕方がないのですが、それでもやはり、釘のよい台は勝てるし、悪い台は負けてしまいます。

それでは釘が良い台、悪い台というのは一体どのような台なのでしょう？

パチンコの釘といえば命釘(ヘソ釘)をイメージしますよね。



ヘソが開いていれば回ると思うはずです。

実は、僕がパチンコ釘の見方を知らなかった頃はひたすらこの命釘ばかりを見ていました。

ヘソが開いてる=回る=勝てる！ そう思っていたからです。

だけど、不思議なことにヘソは他のお店よりかなり開いているのに、**全く回らない**といった現実と直面します。

なんでヘソがこんな開いているのに回らないんだろう？

(父親の言うとおりの)後ろで電流でも流して回らないようにしてるんだろうか？

本気でそう思ったこともあります(笑)

パチンコの釘はヘソ以外にもたくさん見る場所があって、
極端な話、**ヘソは小さくても良く回るといった台もゴロゴロ**しています

パチンコ釘はヘソだけ見ても意味がない！

これが一番最初の基礎知識です。

【パチンコ釘を見る前に頭に叩き込んでおくべきこと②】

パチンコの釘をすんなり読めるように**オススメのイメトレ法**をご紹介します。

パチンコの釘読みに迷った時、このイメージを頭の中に描ければ、
必然的に釘が見えてくるので、是非試してみてください(^)

その方法とは…

パチンコ玉を水と考える！

たったこれだけです。

一体どういうことでしょうか??

パチンコ台ってどうやって設置されてますか?

当たり前ですが縦に置いてありますよね。

ですので、**パチンコ玉は上から下に落ちていきます。**

もちろん何もなければ(釘がなければ)真っすぐ下に落ちますが、
それだと打った玉が全部アウトに流れてしまいパチンコどころではありません。

だから、釘というのは**パチンコ玉がヘソに流れるように配置されている**わけです。

これが二番目の基礎知識です(^^)

【パチンコ釘を見る前に頭に叩き込んでおくべきこと③】

それではここで一旦、頭を切り替え、水の流れをイメージしてみてください。

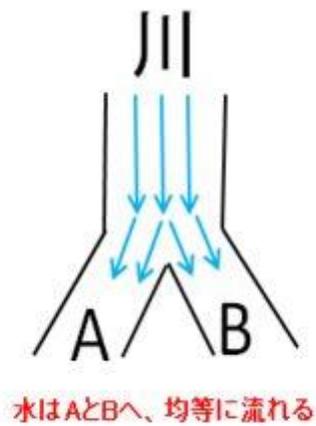
滝は上からしたに落ちますよね。

人工的な力が加わらない限り、水は上には上がりません。

川の流れも同じで、水は川の形状に沿って流れます。

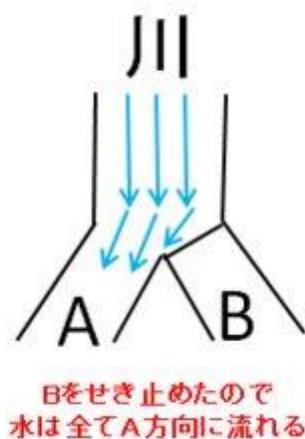
イメージできましたか?

それでは今、下の図のような水の流れの川があったとします。



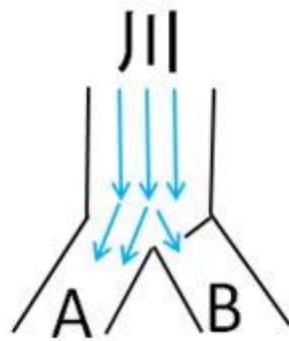
当然ですが、上から流れてくる水は A 方向と B 方向へ均等に流れます。

もし、この川の水を A 方向にだけ流したければ、
B 方向の入口をせき止めればいいですね？



こうすることで、B 方向には水が流れなくなります。

更に今度は、B 方向を半分だけせき止めて見ましょう。



Bを半分だけせき止めると、
B方向には少ししか流れない

すると、水は相変わらず A 方向にたくさん流れるものの、
B 方向にもちょっとだけ、流れていきます。

ここまでは理解できましたか？

ちゃんとパチンコの話なので大丈夫ですよ(笑)

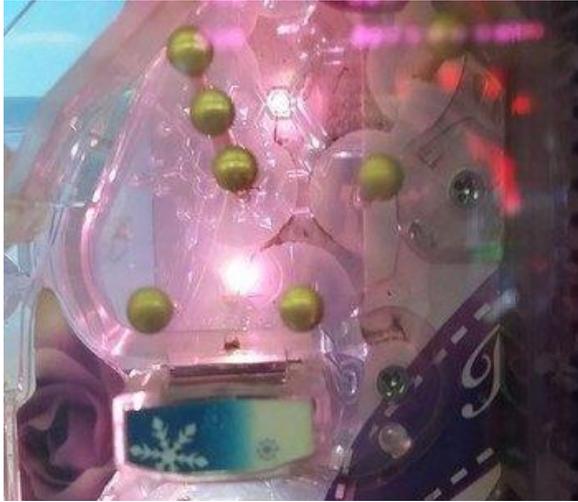
【パチンコ釘の基本は逆三角形】

先程、水の流れをイメージしていただきましたが、

実は **パチンコ釘って逆三角形** を基本として構成されているって知ってましたか？

初めてその事実に気がついたときは、ものすごい衝撃を受けたので、

あなたも衝撃を受けてみてください(笑)



上の写真は以前打った冬ソナのスルーです。

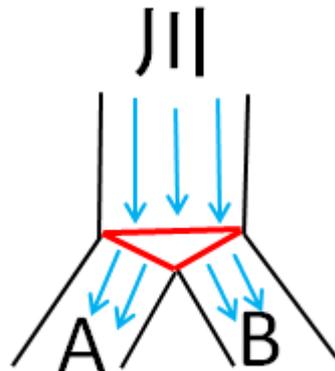
どこが逆三角形かわかりますか？

ヒントは玉の流れを意識して、**どういう地形にしたらスルーに玉が流れやすくなるかをイメージ**してみてください。



先ほどの写真に赤線を入れました。

スルー直前の釘が、逆三角形になっていますよね。
ここが先ほど説明した、川の流れの分岐になります。



分岐のところが逆三角形

スルーは A 方向になるので、B 方向をせき止めれば
玉はスルーに通りますよ。

逆にスルーに行かないようにしたければ、A 方向をせき止めればいいわけです。

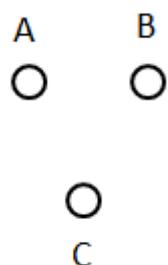
パチンコではこのせき止める作業を釘を叩くことで調整しています。

これが三番目の**衝撃基礎知識**です(笑)

【実際に釘を叩いてイメージしてみましよう】

それでは実際に(頭の中で)釘を叩いて、玉の流れるイメージを定着させましよう。

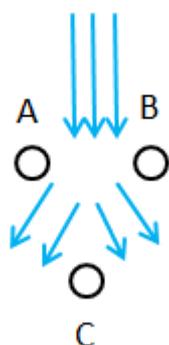
まず、釘を叩いていない場合はこんな感じ。



いわゆる**無調整**と呼ばれるものです。

この場合、玉は AC と BC の間を均等に通過していきます。

玉



玉はAC間、BC間へ
均等に流れる

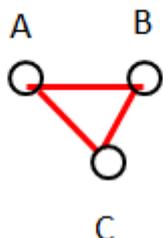
それではここで釘を叩いてみましよう。

目的はスルー(AC間)を通りやすくすることです。

そのためには AC の幅が BC より広くなれば玉は必然的に AC(スルー)へ流れ込むことになりますね。

一番分かりやすい例として **C 釘を右上**に叩いてみましょう。

すると…

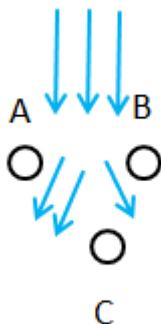


**C 釘を右上に叩き、BC間を狭くした。
すると自動的にAC間が広がる**

BC の幅狭くなり、同時に AC の幅が広がります。

この時の玉の流れは…

玉



**C 釘を右上に叩き、BC間を狭くすると
玉はAC間を多く通過するようになる**

こんな感じで AC(スルー方向)へ流れやすくなりますね。

これを**プラス調整**と呼んだりしています。

逆に、AC を狭くして、BC を広くすれば玉はスルーへ向かいにくくなり、

電サポ中の玉減りに繋がったりします。
これを**マイナス調整**と呼びます。

このように、パチンコの釘を見る時は、
玉をどの方向に流したいのかを考えてみることが大切です。

ACを通したいのに、C釘がA方向にひん曲がった台を打っても
回るはずがないですよ。

でも知らない人は、どの台も同じ調整だと言って普通に打ってしまうのです。

お店が釘を調整するということは、必ず**理由**があります。

経営が苦しく回収したいのであれば、
ヘソに行きにくいような釘調整にしてあることが考えられます。

逆にランドオープンでお客さんを付けたいなら、
ヘソに玉が流れる調整になっているはずですよ。

パチンコの釘を見る時は、**ヘソだけにとらわれずに全体を見て、
玉がどういった流れをするのかを常に考えておく**と、
迷った時に自分で答えが導き出せます。

是非、覚えておいてくださいね。

3-2 ばら釘・鎧釘・ワープ釘の読み方

実際の機種を使って各釘の見方と玉の流れを理解していきましょう。
まずは、ばら釘・鎧釘・ワープ釘について解説していきます。



ばら釘と鎧釘は総称で**寄り釘**と呼ばれたりもします。

簡単に言えば、玉を左右に振り分けて、ヘソに向かうか(右方向)死に玉になるか(左方向)を調整する釘です。

ワープ入口の釘をワープ釘と呼んだりしますが、
役割はワープに玉が入るかどうかを調整する釘ですね。

ここの調整が良ければワープに玉が通りやすくなって、
回転率の向上が期待できます。

【ばら釘の見方】



多くの台がパチンコ玉を発射して最初に到達するのがこの部分ですね。

先ほど書いた通り、ここの目的はパチンコ玉を左右に散らして、**へソに向かう玉と死に玉をふるいにかける最初の段階**です。

まずは復習してみましょう。

ばら釘の逆三角形を探してみてください。

見つかりましたか？

きちんと探すという作業をすることで脳への定着度は何倍にも跳ね上がります。
分かったつもりにならず、きちんと考えてくださいね。



ばら釘には他にも逆三角形はありますが、
今回はこの3つの三角形に注目してみます。

ばら釘で重要なのは**緑の線で引いた部分に玉がこぼれ落ちないこと**。

この部分は**こぼし**と呼ばれていて、ここに落ちた玉はほぼ**100%へソに向かわず、死に玉**となりますのでここは必ず確認します。

スルーを通過した玉はまず、赤い逆三角形で左右に振り分けられます

ここで左に向かう玉は**ワープに入る確率がゼロ**になり、
さらに死に玉となるこぼしを2箇所も通過しないとへソに到達しません。

ですので、**赤い逆三角形のC釘(下の釘)は重要**ですね。

もちろん、A釘(左上)が左向き、B釘(右上)が左下を向いていると、
AC間が広くなり玉が左に流れやすくなるので、注意が必要です。

ばら釘は基本的にへそ方向(右側)に流れていく調整はプラス、
左に流れればマイナスと思えばいいと思います。

それぞれの形を見て、右に流れやすいのか、左に流れやすいのかを
チェックしてみてください。



赤はプラス

緑はマイナス

スルー真下の釘の位置が重要だということが分かれば OK です。

【鑑釘の見方】



鑑釘とは風車を含めた部分、全体のことです。

ばら釘の時と同じように、ここでも逆三角形を探してみてください。

ちょっと分かりにくいかも知れませんが、**風車も釘**なんですね。
釘に風車を付けているイメージです。

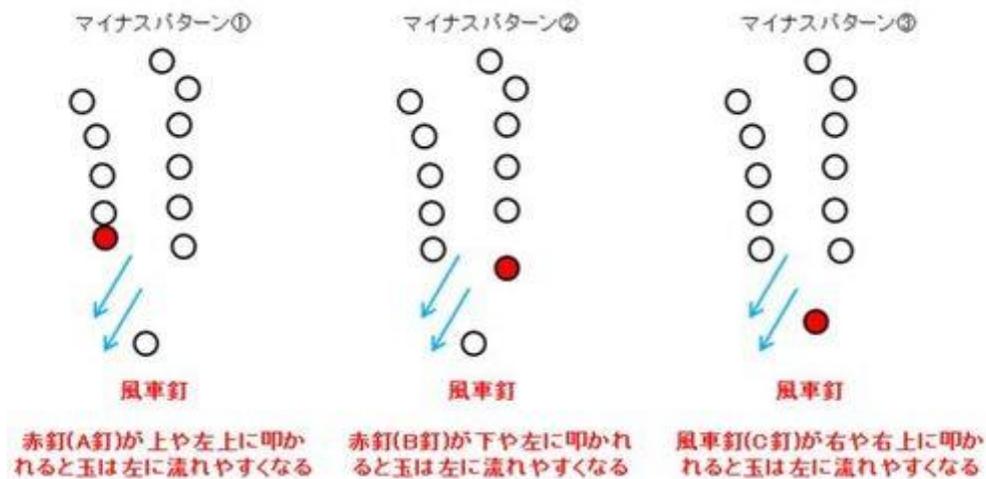
それを踏まえて考えると…



ここに逆三角形がありました。

ここでは玉を左右に振り分けますが、当然ながら左に行く玉は全て死に玉になるため、右に玉を流したいわけです。

そのためにどうするか、考えてみましょう。



釘の見方もそろそろ分かってきたのではないのでしょうか？
ここではマイナス調整のパターンを3つほど載せておきました(上図)。

共通するのは **AC間とBC間、どちらに流れやすいか(大きく開いているか)** です。
(いつも通り、左上釘 A、右上釘 B、風車釘 C)

特に A と B の釘が叩かれやすい傾向があるので、そこに着目します。

A 釘の場合は、
上か左に打たれるとマイナス調整
下か右に打たれるとプラス調整

一方、B 釘の場合は
下か左に打たれるとマイナス調整
上か右に打たれるとプラス調整

そして C 釘(風車釘)は
右に打たれるとマイナス調整
左に打たれるとプラス調整

これが基本的な調整方法です。

ただし、釘の調整方法は1本だけ変えるわけではなく、
2本セットで変える場合もあつたりします。

例えば A 釘を上にあげて、B 釘を下に下げれば
AC 間が大きく開くため、**超マイナス調整**になってしまいます。

もちろん逆パターンもあるのですが、そういったお店は稀なので、
まずは疑ってかかったほうが無難だと思います。

鎧釘がマイナスだと玉がヘソに向かわず、**回転率に大きな影響**を及ぼします。
叩いているお店も多い場所ですので、打つ前に確認してみてください。

【～ちょっと休憩④～】



上の写真はゲーセンで撮った別の機種の寄り釘です。

どう見えますか？

A 釘が下、B 釘が上、C 釘が左方向に叩かれているのが分かると思います。

これは**鬼プラス調整**ですね(笑)

実際に打ってみましたが、ほとんどの玉が右に流れていきました。

ゲーセンの釘はかなり露骨にいじられていることが多いので、
釘を見る練習としてはオススメです。

【ワープ釘の見方】

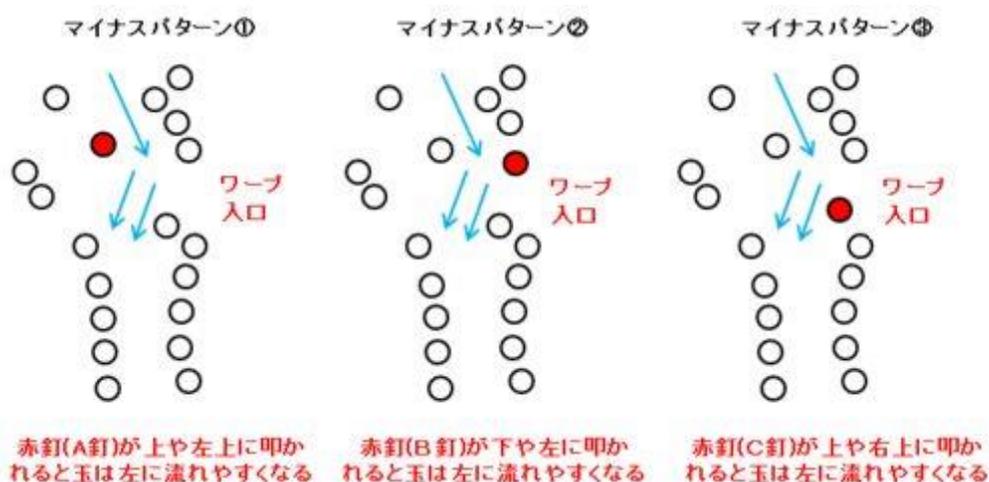


どこが逆三角形かわかりますか？

ワープ入口しか見る場所がないので、分かりやすいと思います。



いつも通り、左上をA釘、右上をB釘、下をC釘とすると、
この場合はBC間を通したいので、ABが狭く、BCが広い台を探すのが理想です。



あえてマイナス調整を書いているのは、
実際のお店ではこういった台が多いからです。

100発の玉がワープの入り口に絡んだ時、

80発が左に流れ、20発がワープに向かう、

90発が左に流れ、10発がワープに向かう、

といったように、基本的には左に流れる調整になっていると思うので、
確認してみてください。

ワープが大幅プラス調整！みたいな台はあまり見たことがないので、
大きくマイナスになっていなければOKという感じで見れば大丈夫です。

3-3 道釘の読み方



まず、道釘の場所ですが、鎧釘で右に流れた場所にある、
道のように細長くなっている所、全体ですね。

写真を見ると、道釘の間に3箇所、穴が空いているのが分かります(こぼし)。
道釘で玉を回収する場合、ここに落ちるような調整にしてあるのでそれを見極めます。

が…！

その前にまず注目するのが**道釘1本目の釘！**

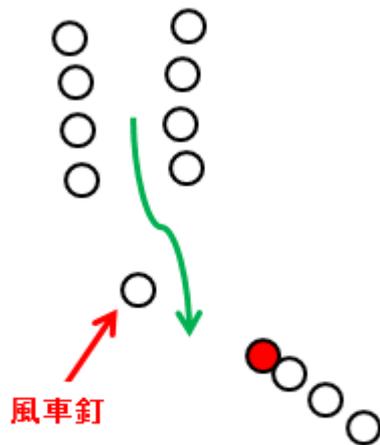


この釘をからめて**三角形**になっている場所があるのですが、分かりますか？



ここに三角形があるので、先ほど赤丸を付けた釘が右に曲げられていると、玉は風車との間を抜けて行き、死に玉となります。

マイナスパターン



赤釘が右やに叩かれると玉は風車との間に流れやすくなる

意外と知らない人が多いので、チェックしましょう。

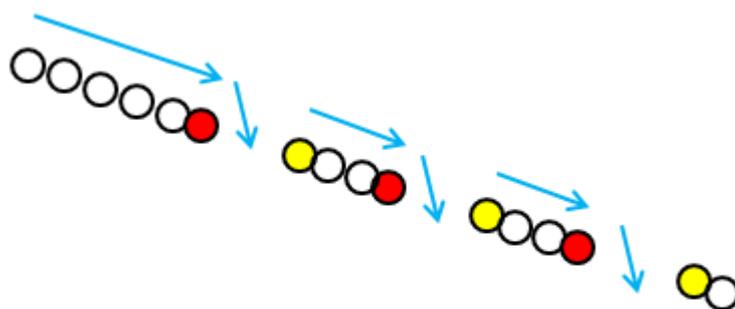
【道釘のこぼしについて】

道釘には 3 箇所のこぼしがあります。(釘は各 2 本の合計 6 本)



A～F までの名前を付けましたが、見方は同じで
左の釘(ACE)は左に向いているとマイナス調整、
右の釘(BDF)は右に向いているとマイナス調整、
になります。

イメージとしてはこのような感じ…



赤釘が左、黄色釘が右叩かれると玉はこぼしに
流れやすくなる

ACE を赤、BDF を黄色で示した時、赤は左向きでマイナス、黄色は右向きでマイナス

要するに、ここはこぼしの幅が狭ければ OK だと思えばいいですね！

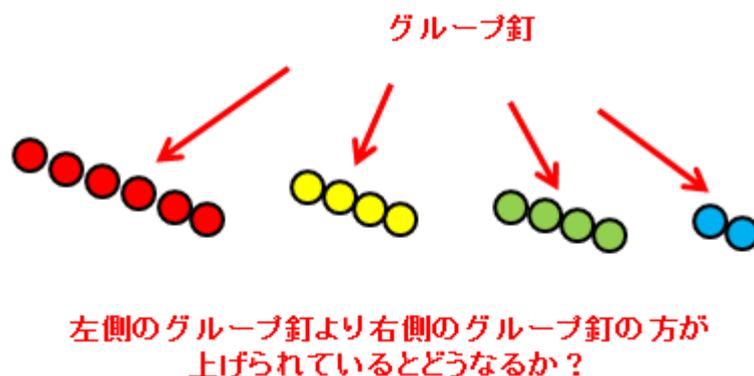
【道釘の死角について】

さて、道釘についてこれで終わりかと思いきや
実はもう一つ**重要なポイント**があります。

それは…

段差です。

今、道釘のこぼしをさかいにして、複数の釘を1つのグループとして考えてみます。

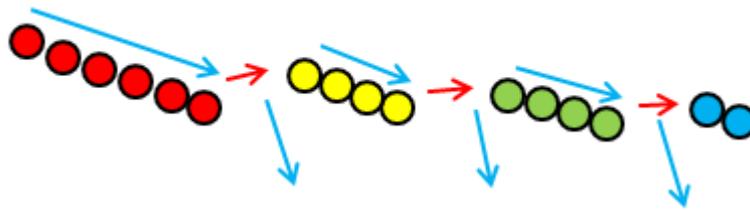


先ほどの道釘の絵と若干違和感がありませんか？
(色が塗られているわけではありません(笑))

絵の下にも書いてある通り、それぞれ左側のグループより
右側のグループの釘が上がっていますよね？

そうなるとうどうなりますか？

釘読みの一番最初で書いた
滝は上からしたに落ちます、といった話がここで登場してきます。
(=パチンコ玉も上から下に落ちます)



各グループ(赤、黄、緑、青)より、右側のグループの釘が上がっていると、そこに壁(段差)が発生し、玉は壁にぶつかってこぼしに流れやすくなる

道釘を通った玉はこぼしをさかいに、右上に登らなくてははいけません。

そうすると、玉は本来の流れに逆らう動きをする事になるので勢いを失い、3箇所のこぼしで力尽き、落下することになります。

逆に右のグループの方が下がっている場合、玉は勢いを失うことなく転がっていくので、こぼしに落ちにくく、ヘソに向かいやすくなります。

まとめると、左のグループより右のグループの釘があきらかに上げてある調整だと、こぼしが狭くても落下する傾向が多くなるので、できるだけ無調整(各グループ釘は平行)以上の台を見つきたいものです。

【～ちょっと休憩⑥～】

道釘の段差を見るときは手元にあるポップ(台の説明書)を使うと分かりやすいです。

ポップを最初の道釘と平行になるように当てて、右側全体が上がっているか下がっているかを見る感じです。

ポップがなければ、お金(お札)でもできますね。

3-4 命(ヘソ)釘とジャンプ釘の読み方



ヘソ釘といえばヘソの上に2本刺さっている釘が開いているほど良い、
といったイメージがあると思いますが、それ以外にも**ジャンプ釘**という釘が
重要な役割を果たしています。

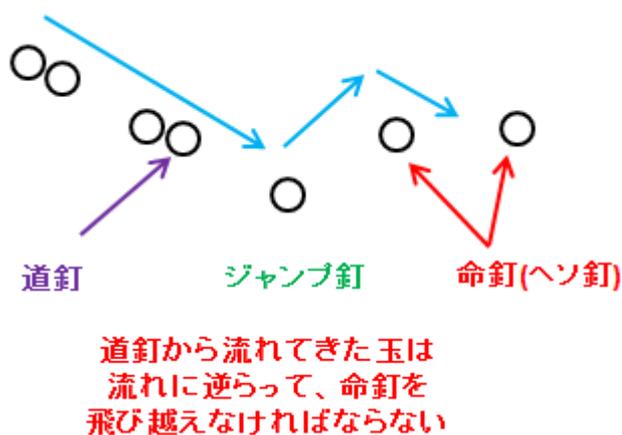
そして道釘を含めて、**合計3本の釘**で三角形を作り玉の流れを左右しているのです。



今回、注目すべきポイントは、

**釘と釘の間を通すのではなく、
玉をジャンプさせてヘソに届けさせなければならない**

ということです。

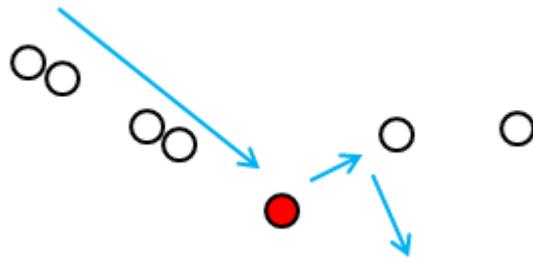


つまり、道釘を A、左側の命釘を B、ジャンプ釘を C とするならば、
通ってほしくない場所は AC 間と BC 間となります。

今までは両サイドのどちらかに玉を流したかったわけですが、
今回は玉を上になげなくてはならないので、注目すべきは**ジャンプ釘**になります。

ジャンプ釘が下げられていると、命釘との間隔が広がり、
ヘソの入り口がかなり遠くなります。

すると、流れてきた玉は命釘、もしくはヘソのチャッカーにぶつかり BC 間へ**落下し**、
ヘソが開いているのに回らない、といった現象が発生するわけです。



赤釘(ジャンプ釘)が下に
下がっていると、ジャンプ釘で
はねた玉は命釘に当たって
落下する

初心者の人は命釘を見る際、ヘソの大きさばかりを見てしまいがちですが、**大切なのはジャンプ釘**です。

ここが下げられていないかは必ず確認が必要ですね。

【騙し釘について】

騙し釘とは、命釘が途中から捻じ曲げられていて、
パッと見はヘソが大きく見える釘調整のことです。

良調整 ○



騙し釘 ×



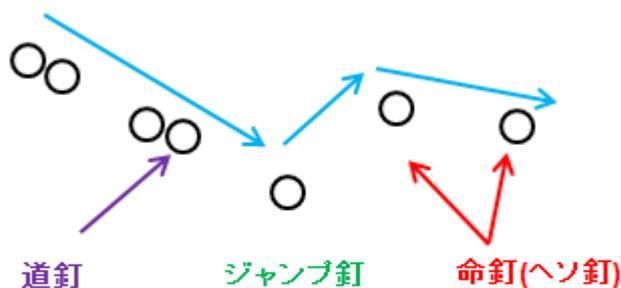
根元から開いているのではなく、
釘を途中から捻じ曲げ、正面から
見ると、開いているように見える

等価店で釘が広いけど、回らないといったお店は、
このような調整になっている可能性もあるので注意が必要です。

【命釘の段差について】

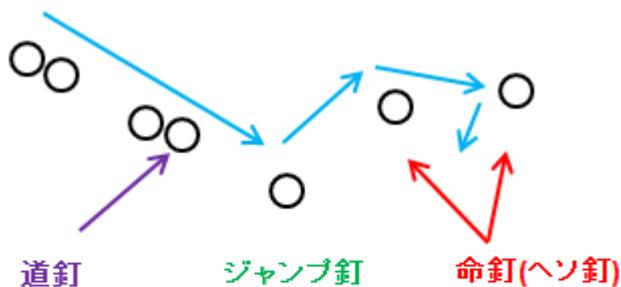
命釘に段差があると、**回転率が落ちる原因**になることがあります。

玉は基本的に左側から流れてくるので、
左側の釘の方が高くなっていると回転率が落ちます。



ジャンプ釘から命釘に乗った
玉は、勢いが止まらないため、
ヘソを通過してしまう

一方、右側の命釘の方が上がっていると、



命釘の右側が高いと、
ジャンプ釘から命釘に乗った
玉は、右釘に当たってヘソに
入りやすくなる

これらも**玉の流れ**を考えると、当たり前の話ですよ。

パチンコの釘はパッと見ると、適当に並べられているように見えますが、
実は**すべてにきちんと意味**があつたりするのです。

釘を見れるかどうかは、**その事実を知っているか知らないか**、
たったそれだけの差だということを理解しておいてください。

【～ちょっと休憩⑥～】

命釘は基本、上げ調整の方がいいのですが、上げすぎには注意が必要です。



上の写真は例によって、ゲーセンで取った写真ですが、
ヘソが開いて、**超上げ調整**でした。

さすが、ゲーセン、良釘台じゃん！

そう思って打ってみたら、**全く回りませんでした**(笑)

理由は**道釘からヘソに玉が乗っからず、ほとんどの玉が命釘にぶつかって落下した**から。



こんな感じで玉の流れを見ながら回る・回らないの理由を説明できる人は、ヘソが開いているのに回らない理由を自己解決できたりします。

でもそれを知らない人は

これだけヘソが開いてるんだから回るはず！

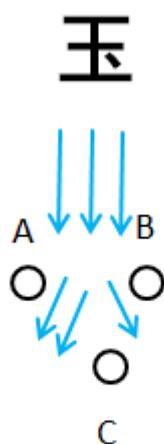
と勘違いして、どんどんお金を入れてしまうわけですね…。

3-5 スルー釘の読み方



スルーの入り口は簡単な逆三角形になっているので分かりやすいと思います。

1つの例として、下のC釘が右上の方向に向いている調整なら、AC間が広がって玉はスルーに流れやすくなります。



**C釘を右上に叩き、BC間を狭くすると
玉はAC間を多く通過するようになる**

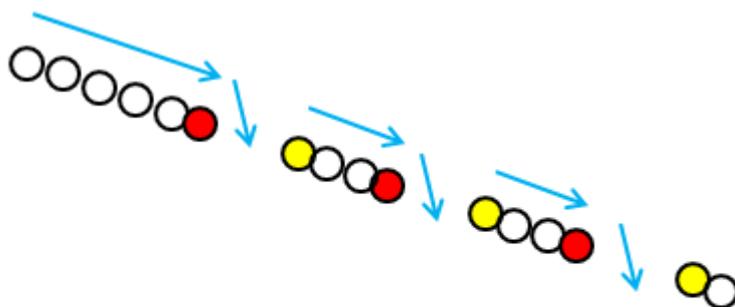
他にも、A釘が左や左上を向いていたりB釘が下を向いたりしていれば、AC間が広がるので、玉はスルーに流れやすくなります。

若干、斜めの方向から玉が落ちてきますが、あまり気にせず、基本通りに釘を見ていきましょう。

3-6 電サポ釘の読み方

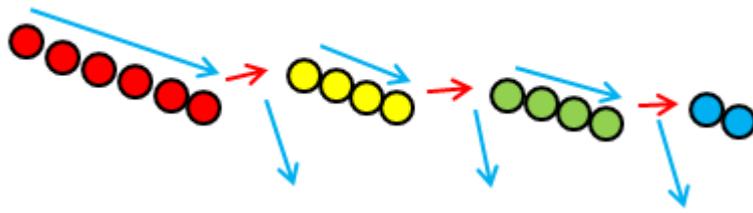


電サポは上からとサイドの両方から玉が流れ込んでくるので、見るべきところはいくつかあるのですが、ポイントとして、**道釘から電サポにかけてあるこぼしに玉が落ちなければいい**わけです。



赤釘が左、黄色釘が右叩かれると玉はこぼしに流れやすくなる

もちろん**段差も NG**です。



各グループ(赤、黄、緑、青)より、右側のグループの釘が上がっていると、そこに壁(段差)が発生し、玉は壁にぶつかってこぼしに流れやすくなる

そして道釘を超えた最後の部分だけ見れば OK です。



赤の釘が左、黄色の釘が右を向いているとマイナスとなり、玉は電サポに入らず落下してしまうので気を付けましょう。

●アタッカー釘の見方



最後の問題です。

逆三角形はどこにあるか分かりますか？

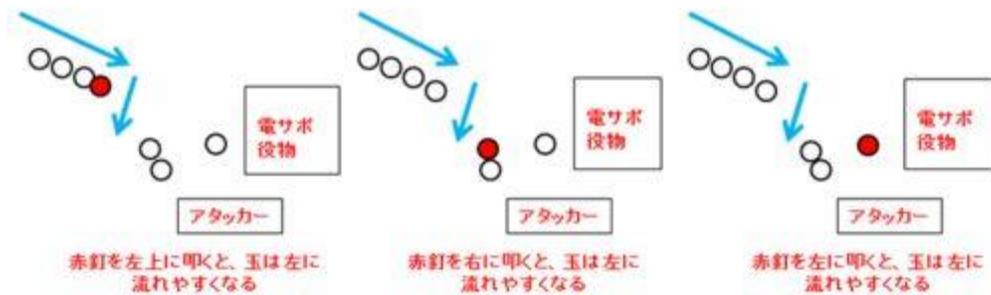


ここに逆三角形がありますね。

アタッカーに向かう玉は、ヘソや電サポに入らなかったこぼれ玉や道釘の途中で落下した玉が集まってきます。

そしてここで、アタッカーに入らなければ**アウトに入ることが確定**するので、できるだけアタッカー調整のよい台を選びたいところです。

見る場所が一か所しかないので、見方は今までと同じです。



アタッカーの場合は1本を曲げただけでは削りにくいので、
2本以上をセットで曲げてある場合も多いです。

いずれにしても、見るべきところはアタッカーへ入るための釘の間隔と
左に流れる釘の間隔を比較して、**どちらに玉が流れやすい調整になっているか**を
確認するという事です。

どんな場所の釘でも、**玉の流れ**を意識することを忘れないようにしてください。

さて、これで一通りのパチンコ釘読み講座は終わりになります。

**パチンコはヘソが開いていれば回るわけではなく、
全体の調整で回転数や出玉を調整している**ことが分かってもらえたと思います。

ここに書いたのは本当に基礎の基礎で、他にも見るべき部分はたくさんあります。

少しずつ釘を見る癖をつけていけば自然と理解できるようになると思うので、
根気よく見続けてみてください。

稼ぐ手段は複数持ってこそ 人生は豊かで楽しく自由になるのです！

さて、パチンコ人生逆転の手引書1〜3章はいかがだったでしょうか？

ここまで読んでいただければ僕がパチンコで1,000万という金額を稼ぎ続けたことも納得していただけたのではないのでしょうか？

スロットは天井狙いという誰にでも簡単に期待値を追う方法がありますが、パチンコには天井がないため期待値の追いかけ方を知らない人がたくさんいます。

そして必要以上にスロットにこだわり、目の前にあるパチンコの優良台をみすみす逃してしまうのです。

僕も最初はスロットから勝ち組へと上り詰めましたが、どうしても稼働にムラができ、何とか空き時間を有効利用できないかと思いパチンコを学び、スロットの天井狙い→パチンコの優良台狙いという立ち回りを確立し、安定した収入を稼ぎ続けました。

もし、あなたが今、スロットでは勝てるけどパチンコで勝てないというのであれば、これを機にパチンコの勝ち方についても学んでみることをおすすめします。

ちなみにパチンコ人生逆転の手引書第4章以降は僕のメルマガに登録していただくと無料で受け取ることができます。

(本当はすべてお渡ししたいところなのですが、僕のメルマガに登録している人限定、という名目でお渡ししているプレゼントのためすべて公開するのはちょっと…。という個人的な事情もあるのでお察してください)

ちなみにメルマガに登録いただくと今回の手引書に加え、合計14個の人生を変える無料プレゼントをお渡ししています。

例えばですね…

★プレゼント1★

生涯年収を1,000万単位で底上げしてゆとりある未来を手に入れよう！
さんパパのサラリーマン年収暴露付き(笑)

★プレゼント2★(今回お渡ししたもの)

【パチンコ人生逆転の手引書 第1章】これだけ知れば基礎知識は完ぺき！
月収50万連発したパチプロ思考インストール講座

★プレゼント3★(今回お渡ししたもの)

【パチンコ人生逆転の手引書 第2章】
パチンコで負けない資金管理術&低換金店完全攻略講座

★プレゼント4★(今回お渡ししたもの)

【パチンコ人生逆転の手引書 第3章】
10分読むだけでポッタクリ台に1円も使わなくなる目からうろこの釘読み講座

★プレゼント5★

【パチンコ人生逆転の手引書 第4章】
今日のあなたは日当何万円？超初心者でも迷わずできるパチンコ実践講座

★プレゼント6★

【パチンコで1,000万勝ったのに社畜になった物語】
さんパパに訪れた突然の悲報…月収100万→月収0まで転落したリアル物語

★プレゼント7★

【パチンコ人生逆転の手引書 第5章 パチンカー未来予測講座】
あなたにも必ず訪れるパチンカーが絶対に避けては通れない暗黒未来とは？
大学中退・大学院卒業でパチニートへなった彼らの10年後はいったいどうなったのか？
パチンコで人生が変わったパチプロ物語を読んで明るい未来を手に入れよう！

★プレゼント8★

【パチンコ人生逆転の手引書第6章 理想の未来実現講座】
パチンコを打ち続けた先にある”稼げない壁”を未然に回避しパチンコを一切打たず、
1日10時間の労働とも無縁なのにいつでも自由自在にお金を生み出し、時間的束縛も一切なく、
ほったらかしで月40万円の不労所得を生み出した方法を暴露！

★プレゼント9★

”必見！”月収 16 万+パチンコ&スロット収入ゼロになったサラリーマンが片手間で日給30 万を稼いだあなたにもできる起死回生の副業とは？

★プレゼント10★

なぜ、片手間で副業するだけで生涯年収が”最低でも”3,000 万を上乗せできてしまうのか？たった1年で月10万の不労所得を稼いで脱サラしてしまったコンサル生Yさんの事例

★プレゼント11★

”これが時給 60 万の世界だ！”たった1時間メールを書いただけでサラリーマン2ヶ月分の給料を稼いだ秘密をぜんぶ公開！

★プレゼント12★

【これが一生成功し続ける究極の思考術だ！】
あらゆるものの成功速度 & 成功確率が10倍速になる
究極の逆算思考術～だからあなたは成功する～

★プレゼント13★

あなたの未来を豊かにする4つの条件とは？】
大企業でも年金でも保険でもない！
これがあなたの人生を一生安定させる唯一無二の方法だ！

★プレゼント14★

ノーリスクで不労所得を生み出し、理詰めで成功することを証明しよう！
無料オファー特別権利(予定)

これらのプレゼントを全部無料で差し上げます(笑)

内容に価値があるかどうかは今回お渡ししたプレゼンを読んでみて、どう思ったかをご自身に問いかけてみてください。

もし、僕のお渡しした手引書に価値があると思えば、これらのプレゼントはさらに上に行く価値(**個人的に1億円規模の期待値上乗せも可能**)があると信じています。

第4章では具体的な立ち回りに必要な期待値計算をはじめとする、パチンコで勝ち続けるために必要な重要概念をお話しています。

1～3章まで学んできた内容と合わせて読むことで、パチンコで勝ち続けるためのたちまわりが完成するでしょう。

さらに第5章では、今、話題となっているパチンコ規制の波に飲まれた元月収50万、年収500万以上を稼いでいたパチプロたちの転落人生を語っています。

おそらくあなたがこれからスロットやパチンコで稼ぎ続ける道を選ぶと、彼らと同じ転落人生をたどることになるかもしれません。

事前にこれから起こる未来を予測し、対策を打つことができれば本来数年以上の遠回りをするべきだった時間の短縮につながり、より安定して稼ぎ続ける人生へと変えていくことができるでしょう。

そして第6章では僕がパチンコを引退し、インターネットビジネスに参入した結果学んだ、誰でもやれば月収10万円の不労所得を手にできるパチンコの次の世界について僕がパチンコを引退してやってきたことについて語っています。

これを見ることであなたは好きな時にスロットやパチンコで稼ぎ、仕事で時間が取れない時はインターネットビジネスを活用することで稼げるので、四六時中手元にお金が入ってくる状態を作り出すことができます。

そして仕組みが完成した後は自分が一切働かなくてもパチンコやスロットで稼ぐ金額以上のお金が口座に振り込まれるようになります。

冒頭でお伝えした通り、僕は2016年実績で約90万円の副業収入があり、今年にはさらにその実績を伸ばしています。

既に会社の給料を超える月も出てきているので、今、仕事を首になったとしてもサラリーマンとして馬車馬のように働かなくても家族を養っていくことは可能です。

それこそ昔のようにパチンコやスロットで稼ぎながら、ネットビジネスの収入を加えることでサラリーマンを続けるよりも豊かな暮らしを得ることができるでしょう。

もし、あなたが今回の1~3章の手引書を受け取り、**すごい情報だ、もっと読んでみたい、**そう思ったのであれば**続きの手引書はさらに必見**です。

現在、ここまで詳しくスロットやパチンコの次の世界について語れる人は業界にはだれ一人いないでしょう。

なぜなら僕ほどの実績を持つ人がいないからです。

別に自慢しているわけではなく、僕にとってパチンコやスロット、そしてネットビジネスで稼ぎ続けることは**当たり前すぎる**ことなのです。

ずっとそういう世界に生きてきたから。

僕は1度しかない人生を労働という時間を奪うものにばかり使っている余裕が無いのでこれからどんどん労働とは無縁の世界で生きていこうと思っています。

もし、あなたがそういう世界に興味があり、手に入れたいと思うのであればまずは無料プレゼントをすべて受け取り僕の人生を疑似体験してみてください。

そして自分にとって必要(期待値がある)と思ったら思い切って行動すれば未来はより良い現実となって富をもたらしてくれるはずです。

メルマガでお会いできることを楽しみにしています^^

さんパパ

パチンコの勝ち方からその先の未来まですべてを成功の嵐で包み込む

生涯報酬 3,000 万を片手間で上乗せした方法をすべてぶっちゃける

↓さんパパのメルマガ無料登録はこちらから↓

[>>無料メルマガ登録ページ<<](#)

僕が運営しているブログはこちら

↓↓↓

[>>パチンコで1千万勝って引退した](#)

[パパのまとめブログ<<](#)

【免責事項】

■著作権について

「パチンコ人生逆転の手引書1章～第3章」(以下、本冊子と表記)は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者(さんパパ)にあります。

本冊子の開封を持って下記に同意したものとみなします。

- 本冊子に書かれた情報は作成時の発行者の見解です。
- 発行者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、内容の変更を行う権利を有します。
- 本冊子の利用によって生じたいかなる結果につきましても、一切の責任を負いかねます。
- 本冊子の一部であっても複製を固く禁じます。